◎債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府と の間の三の交換公文

(略称)パキスタンとの三の債務救済措置取極

平 平成成 十三年 八十十月月月 九 五 五日日日 イスラマバードで 効力発生

十四年 告示

(外務省告示第三三七号)

ページ

○国際協力銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換

目

次

付表	付表	付表	付表	6	5	4	3	2	1	日本側書簡	公文…	く目移物
表 四 繰延債務の内訳	表 三 繰延債務の内訳	表 二 繰延債務の内訳	表 一 繰延債務の内訳	取極の無効通告	債務繰延べの条件	繰延債務の総額等の修正	繰延債務の額	繰延対象債務	債務救済措置	側書簡	一五	(国際市力会名間介の作用するおより作品の作品を持つ、「おおいまり、「おおいまり」を持ておけ
五三五	四	Ō	五	四	===	\equiv	Ξ	九	九	九	九	

パキスタンとの三の債務救済措置取極

付表 繰延	6 取極の	5 債務編	4 銀行手	3 債務編	2 繰延债	1 債務数	日本側書簡	公文	〇日本国食糧庁間	パキスタン側書簡	附属書	付表十七	付表十六	付表十五	付表十四	付表十三	付表十二	付表十一	付表十	付表九	付表八	付表七	付表六	付表五
繰延債務の内訳	の無効通告	債務繰延べの第三国より不利でない	銀行手数料	債務繰延べの条件	繰延債務の額	債務救済措置			丁関係の債務救済措置	側書簡		繰延債務の内訳												
		り不利でない条件の付与							5措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交換															
一五四七	一五四五	一五四五	一五四五	一五四四	一五四四	一五四四	一五四四	一五四四		五四三	五四一	五四〇	一五三九	一五三九	一五三八	一五三八	一五三七	一五三七	一五三七	一五三六	一五三六	一五三六	五三五	五三五

パキス	附属	附属	8	7	6	5	4	3	2	1	日本側書簡	交換公	○商業上	パキス
タン側書簡	書二 繰延商業債務に対する利子の額の算定方法の算式	書	取極の無効通告	債務繰延べの第三国より不利でない条件の付与 一	原契約の継続	銀行手数料	租税等の免税	利子の支払	債務の支払	債務救済措置の対象	書簡	交換公文	○商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の	パキスタン側書簡
五五七	五五六	五五四	五五二	五五二	五五二	五五一	五五一	五五〇	五五〇	五四九	五四九	五四九		五四八

(日本側書簡)

日本国政府の代表者とパキスタン・イスラム共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光 栄を有します。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光栄を有します。 ン・イスラム共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき 書簡をもって啓上いたします。本使は、二千一年一月二十二日及び二十三日にパリで開催されたパキスタ

下 債務繰延方式による債務救済措置が、国際協力銀行又は場合に応じ国際協力銀行及び関係民間銀行(以 「銀行」という。)により、 日本国の関係法令に従ってとられることになる。

2 う債務から成る 繰り延べられる債務は、パキスタン・イスラム共和国政府が銀行に対して負っている次の⑴から⑷にい

- (1) との間で千九百九十七年九月三十日より前に締結された借款契約に基づいて支払われるべき債務(以下 「繰延債務I」という。)は、次のとおりである。 円借款の供与に関してパキスタン・イスラム共和国政府と海外経済協力基金(以下「基金」という。)
- (i) の書簡の付表一に掲げられる。) 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの内訳は、こ
- (ii) 元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表二に掲げられる。) 二千年十二月一日から二千一年九月三十日までの間 (両期日を含む。)に弁済期限の到来した未払の

キスタンとの三の債務救済措置取極

パ

(Japanese Note)

(国際協力銀行関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交

Islamabad, October 5, 2001

Excellency,

I have the honour to refer to the recent negotiations between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan that were hold on the basis of the conclusions reached during Governments of the creditor countries concerned held in Paris on January 22 and 23, 2001. I have further the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the the consultations between the representatives of the the course of the said negotiations: honour to confirm the following understanding reached ij

- be taken in accordance with the relevant laws and regulations of Japan by Japan Bank for International Cooperation together, where relevant, with private banks concerned (hereinafter referred to as "the Banks"). A debt relief measure in the form of rescheduling will
- referred to in sub-paragraphs (1) to (4) below which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owes to the The debts to be rescheduled consist of the debts
- (1) The debts payable under the Loan Agreements concluded before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Overseas Fund") on the extension of Yen Loan (hereinafter referred Economic Cooperation Fund (hereinafter referred to as "the to as "the Rescheduled Debts I") are as follows:
- (i) the principal and contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 1 attached hereto; and
- (ii) and September 30, and not paid, the the principal and having fallen due between December 1, 2000 2001, both dates inclusive, breakdown of which is contractual interest

- 「繰延債務Ⅱ」という。)は、次のとおりである。 「繰延債務Ⅲ」という。)は、次のとおりである。 円借款の供与に関してパキスタン・イスラム共和国政府と輸銀との間で締結された債務繰延契約に基づいて支払われるべき債務(以下の間で千九百九十七年九月三十日より前に締結された借款契約又は円借款の繰延べに関してパキスタン・イスラム共和国政府と日本輸出入銀行(以下「輸銀」という。)と
- 本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表三に掲げられる。)。(a) 過去に繰り延べられなかった債務に関し、二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元
- 和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従って過去に繰り延べられた債務に関し、債務についての債務教済措置に関し千九百七十五年五月二日に日本国政府とパキスタン・イスラム共向。 パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に応じ輸銀及び関係民間銀行に対して負っていた
- 書簡の付表四に掲げられる。)。 : 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この
- の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この書簡の付表五に掲げられる。)。() 二千年十二月一日から二千一年九月三十日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来した未払
- 共和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従って過去に繰り延べられた債務に関し、債務についての債務教済措置に関し千九百七十六年三月十一日に日本国政府とパキスタン・イスラム() パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に応じ輸銀及び関係民間銀行に対して負っていた
- 書簡の付表六に掲げられる。)。 書物の句表した未払の元本及び繰延利子(それらの内訳は、このは) 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この
- ⑪ 二千年十二月一日から二千一年九月三十日までの間 (両期日を含む。)に弁済期限の到来した未払

- (2) The debts payable under the Loan Agreements concluded before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Export-Import Bank of Japan (hereinafter referred to as "the JEXIM") on the extension of Yen Loan or the Rescheduling Agreements concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the JEXIM on the rescheduling of Yen Loan (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts II") are as follows:
- (a) For the debts not previously rescheduled, the principal and contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 3 attached hereto.
- (b) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on May 2, 1975 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,
- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 4 attached hereto; and
- (ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 5 attached hereto.
- (c) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on March 11, 1976 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,
- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 6 attached hereto; and
- (ii) the principal and rescheduling interest

の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この書簡の付表七に掲げられる。)。

- し、 パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に応じ輸銀及び関係民間銀行に対して負っていたの債務を済措置に関し千九百七十六年十一月二十二日に日本国政府とパキスタン・イスの、パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に応じ輸銀及び関係民間銀行に対して負っていた。
- 書簡の付表八に掲げられる。)。 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この
- の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この書簡の付表九に掲げられる。)。(① 二千年十二月一日から二千一年九月三十日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来した未払
- 以来和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従って過去に繰り延べられた債務に関係についての債務救済措置に関し千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・イスラ債務についての債務救済措置に関し千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に応じ輸銀及び関係民間銀行に対して負っていた。
- 書簡の付表十に掲げられる。)。() 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この))
- の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この書簡の付表十一に掲げられる。)。(近) 二千年十二月一日から二千一年九月三十日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来した未払
- 和国政府との間で交換された書簡により行われた取極に従って過去に繰り延べられた債務に関し、債務についての債務救済措置に関し千九百八十一年七月四日に日本国政府とパキスタン・イスラム共() パキスタン・イスラム共和国政府が輸銀又は場合に応じ輸銀及び関係民間銀行に対して負っていた

having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 7 attached hereto.

- (d) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on November 22, 1976 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,
- the principal and rescheduling interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 8 attached hereto; and
- (ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 9 attached hereto.
- (e) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on October 26, 1977 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant, private banks concerned,
- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 10 attached hereto; and
- (ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 11 attached hereto.

 For the debts previously rescheduled pursuant to arrangements made by the Notes exchanged between Government of Janan and the Government of the
- (f) For the debts previously rescheduled pursuant to the arrangements made by the Notes exchanged between the Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan on July 4, 1981 concerning the debt relief measures with respect to the debts which the Government of the Islamic Republic

- 書簡の付表十二に掲げられる。)。 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した末払の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この)
- の元本及び繰延利子(それらの内訳は、この書簡の付表十三に掲げられる。)。 二千年十二月一日から二千一年九月三十日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来した未払
- 約に基づいて支払われるべき債務(以下「繰延債務町」という。)は、次のとおりである。銀又は場合に応じ輸銀及び関係民間銀行との間で千九百九十七年九月三十日より前に締結された借款契銀、アンタイド・ローンの供与に関して一方においてパキスタン・イスラム共和国政府と他方において輸
- の書簡の付表十四に掲げられる。)。 (1) 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの内訳は、こ
- れ、輪銀によって保証された債務(以下「繰延債務Ⅳ」という。)は、次のとおりである。(4) パキスタン・イスラム共和国政府と関係民間銀行との間で千九百九十七年九月三十日より前に契約さ
- の書簡の付表十六に掲げられる。)。() 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子(それらの内訳は、こ)
- 元本及び契約上の利子(それらの内訳は、この書簡の付表十七に掲げられる。)。 (3) 二千年十二月一日から二千一年九月三十日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来した未払の
- 3① 繰延債務1の総額は、五百四億五千九百四十六万九千五百三十三円(五〇、四五九、四六九、五三三

- of Pakistan owed to the JEXIM and, where relevant private banks concerned,
- (i) the principal and rescheduling interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 12 attached hereto; and
- (ii) the principal and rescheduling interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 13 attached hereto.
- (3) The debts payable under the Loan Agreements concluded before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan on the one hand and the JEXIM and, where relevant, private banks concerned on the other on the extension of Untied Loan (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts III") are as follows:
- (i) the principal and contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 14 attached hereto; and
- (ii) the principal and contractual interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 15 attached hereto.

 (4) The debts contracted before September 30, 1997 between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the private banks concerned, and guaranteed by the JEXIM (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts IV") are as follows:
- (i) the principal and contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, the breakdown of which is shown in the List 16 attached hereto; and
- (ii) the principal and contractual interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30, 2001, both dates inclusive, and not paid, the breakdown of which is shown in the List 17 attached hereto.
- 3. (1) The total amount of the Rescheduled Debts I will be fifty billion four hundred fifty-nine million four $\ensuremath{\mathsf{N}}$

- (2) 繰延債務Ⅱの総額は、二十九億八千八百八十万九千五百八十四円(二、九八八、八○九、五八四円)
- (3) なる。 繰延債務Ⅲの総額は、七十九億六千四十四万六千五百六十五円(七、九六○、四四六、五六五円)に
- (4)繰延債務Ⅳの総額は、 十六億二千四百十九万四千六百四十一円(一、六二四、 一九四、 六四一円) に
- 4 より修正されることがある。 及び銀行が行う最終的照合の後に日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の関係当局間の合意に 3(1)から(4)にいう総額及びこの書簡の付表一から十七は、パキスタン・イスラム共和国政府の関係当局
- て、 債務繰延べの条件は、パキスタン・イスラム共和国政府と銀行との間で締結される債務繰延契約であっ なかんずく次の原則を含むものにおいて規定される。
- (1) (a) 繰延債務Ⅰ及びⅡの総額は、二千十一年十一月一日に始まる二十回の均等半年賦払によって支払わ
- (b) まる三十回の半年賦払によって支払われる 繰延債務Ⅲ及びⅣの総額は、この書簡の附属書に掲げる支払計画に従って二千四年十一月一日に始
- (2) (a) 年一・八パーセントとする 繰延債務Ⅰに対してこの書簡の付表一及び二に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利子率は、
- (b) は、 繰延債務Ⅱに対してこの書簡の付表三から十三に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利子率 年二・七パーセントとする。

hundred sixty-nine thousand five hundred and thirty-three yen (\$50,459,469,533).

- be two billion nine hundred eighty-eight million eight hundred nine thousand five hundred and eighty-four yen (¥2,988,809,584). The total amount of the Rescheduled Debts II will
- (3) The total amount of the Rescheduled Debts III will be seven billion nine hundred sixty million four hundred forty-six thousand five hundred and sixty-five yen (¥7,960,446,565).
- ninety-four thousand six hundred and forty-one yen (\$1,624,194,641). (4) The total amount of the Rescheduled Debts IV will be one billion six hundred twenty-four million one hundred
- 4. Modifications may be made to the total amount referred to in sub-paragraphs (1) to (4) of paragraph 3 and to the Lists 1 to 17 attached hereto by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan, after the of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and final verification to be made by the authorities concerned
- 5. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in rescheduling agreements to be concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Banks, which will contain, inter alia, the following principles:
- (1) (a) The total amount of the Rescheduled Debts I and II will be paid in twenty (20) equal semi-annual installments beginning on November 1, 2011.
- (b) The total amount of the Rescheduled Debts III and IV will be paid in thirty (30) semi-annual installments beginning on November 1, 2004 in accordance with the payment schedule shown in the Annex attached to this Note.
- annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 1 and 2 attached hereto. Debts I will be one point eight per cent (1.8%) (a) The rate of interest on the Rescheduled per
- will be two point seven per cent (2.7%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 3 to 13 attached hereto. The rate of interest on the Rescheduled Debts

パキスタンとの三の債務救済措置取極

- は、年三・四パーセントとする。 繰延債務皿に対してこの書簡の付表十四及び十五に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利子率
- は、年三・四パーセントとする。 (d) 繰延債務1Vに対してこの書簡の付表十六及び十七に掲げる弁済期日からそれぞれ適用される利子率

通告が日本国政府によってなされた場合には、この書簡の交換の日から無効となる。 イスラム共和国政府に対し書面により通告することができる。この書簡に述べられた了解は、そのようなで、「合意議事録」という。) に定めるパキスタンの債務の再編成の条件に関する規定が合意議事録の規定に下「合意議事録」という。) に定めるパキスタンの債務の再編成の条件に関する規定が合意議事録の規定に下 イスラム共和国政府の代表者及び関係債権諸国政府の代表者によって署名された合意議事録(以下 「合意議事録」という。)

本使は、閣下が前記の了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認されれば幸いであります。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千一年十月五日にイスラマバードで

日本国特命全権大使 沼田貞昭パキスタン・イスラム共和国駐在

経済省次官 ナヴィード・エヘサン閣下パキスタン・イスラム共和国

五二四

(c) The rate of interest on the Rescheduled Debts III will be three point four per cent (3.4%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 14 and 15 attached hereto.

The rate of interest on the Rescheduled Debts

٧I

- will be three point four per cent (3.4%) per annum beginning respectively from the due dates mentioned in the Lists 16 and 17 attached hereto.

 Notwithstanding the provisions of the preceding with the constant of Taban may notify in writing the provisions of the preceding the pre
- 6. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraphs, the Government of Japan may notify in writing the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the provisions of this Note are null and void, provided that the representatives of the Governments of the creditor countries concerned determine that the provisions concerning the terms of the reorganization of the Pakistani debts set out in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on January 23, 2001 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute") become null and void in accordance with the provisions of the shall be null and void from the date of exchange of the present Notes when such notification is made by the government of Japan.
- I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan.
- I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of $my\ highest\ consideration.$

(Signed) Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

Mr. Nawid Ahsan
Secretary
to the Government of Pakistan
Ministry of Finance
and Economic Affairs
Economic Affairs

List 1

債務の内訳	1 千九百七十六年四月十七日に日本国政府 とパキスタシ・イスラム共和国政府と ついてパキャタシ・イスラム共和国政府と のにアパキャタシ・イスラム共和国政府と 高金との間、締結された情歌学科(契約書 毎日KF(01)に従って支払われるべき元 本及び契約上の利子	府とパキスタン・イスラム共和国政府との2 千九百七十七年二月二十六日に日本国政	支払われるべき元本及び契約上の利子と基金との間で締結された借款契約(契約)についてパキスタシ・イスラム共和国政府についてパキスタシ・イスラム共和国政府についてパキスタシ・イスラム共和国政府についてパキスタシ・イスラン共和国政府についてパキスタシ・イスラン・イスラン・イスラン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン・イン	3 千九百七十七年四月五日に日本国政府と バキスタン・イスラム共和国政府と関で いてパキスタン・イスラム共和国政府と高 いてパキスタン・イスラム共和国政府と基 会との間で縁起された信服契約(契約番号 FK-IPS)に従って支払われるべき元本 及び契約上の利子	4 千九百七十八年一月二十一日に日本国政府とバネスタン・イスラン兵和国政府との関で保険された曹楠原の供与についてバキスタン・イスラム共和国政府とのしてバキスタン・イスラム共和国政府と基金との関で結結された世帯契約(契約・基金との関で結結された世帯契約(契約・番号PK・P2)に従って支払われるべき	5 千九百七十八年三月九日に日本国政府と バキスタン・イスラム共和国政府と ので、イスタン共和国政府と ので、イスタン共和国政府と ので、イスタン共和国政府と を との関で帰結された信頼契約(契約番号 をとの関で帰結された信頼契約(契約番号 との関で帰続されたで、また。 との関で帰続された信頼契約(契約番号 をとの関で帰続された信頼契約(契約番号	6 千九百七十八年七月二十九日に日本国政府といる・メタン・イスラン共和国政府といいて、ギスタン・イスラン共和国政府とこの間で残壊された信敵政約(契約)を基金との間で締結された信敵政約(契約)を基金と同じの結び、世紀つて定払われるべき、日本以び契約上の利子	7 千九百七十八年十一月十六日に日本国政府とハキスタン・イスラム共和国政府との所と次キスタン・イスラム共和国政府との同で接続された僧歌契約(契約を基金との間で締結された僧歌英幹)に従って、イズラム共和国政府とある。
借款契約番号	P K - C 1	P K C 2	P K P 1	P K p 2	P K I P 3	P K I C 3	P K - C 4	P K I P 4
許期	二千年 年十一五月 月月	二千年 九月	二千年 九月	二千年 十一五月	二千年 七月	二 千 年 年 九 三 月 月	二千年 中月月	二 千 年 八 月
8	二二 十十 88	二二 十十 日日	 + + + +	= = + + = =	- + =	 ++ 8 B	= = + + # #	- + n
元	- 八九、 - 八九、 - 八九、 - 八九、 - 〇〇〇円	- 九五、 、000円		四五、七八三、〇〇〇円四五、七八三、〇〇〇円	一五八、五三五、〇〇〇円	一八二、九二六、〇〇〇円 九二六、〇〇〇円	二六八、二九二、〇〇〇円	九六、三三、〇〇〇円
契約上の利子	た、大七六、〇三九円六、六七六、〇三九円	四八、一九七、五五九円五一、〇七八、九三五円	三二、八八九、二三七月	- 一、三〇九、〇二八円 - 一、三〇九、〇二八円	四四、二六八、一八经月	五一、六四〇、二九〇円	七二、大三七、三〇二円 大八、六〇一、八九六円	二五、九〇八、七六二円
B+	- 九五、八六五、〇三九円 - 九五、八六五、〇三九円	三四三、三一八、五五九円三四三、三四六、一九九、九三五円	三〇六、六七二、二三七月	五七、〇九二、〇二八円五七、〇九二、〇二八円	1017 人〇17 一人四男	二三七、一九七、三八七円二三四、五六六、二六〇円	三四〇、九二九、三〇二円三四〇、九二九、八九六円	1 I I I I I I I I I I I I I I I I I I I

7. The Principal and Contractual interest payable under the Lond Appearant No. W.F.F. concluded risewes research to the First concluded risewes research for the the First of the extension of Yes the First of the extension of Yes Lond Potential Covernments orchisped between the Economics orchisped between the Economics orchisped between the Economics Republic of Pakisten on November 16, 1978	6. The principal and contractual interact payable under the Lond Agraement No. FF.C1 concluded between the Comments of the Land Land Land Land Land Land Land Land	5. The principal and contractual interest public under the lands the concluded between the Conventor of the Assessment of Year and Loan pursuant to the Motor of Year and of Tapen and of the Islands of Tapen and of the Islands of Papen and of the Islands of Papen and of Tableston of Motor of Paper of the Islands of Tapen and of Tableston of Motor of Tableston of Paper of Tableston of Motor of Tableston of Paper of Tableston on Motor of Tableston of Tableston of Tableston on Motor	interest pythologous description interests and interest pythologous under the Lodd between the convenant of the relation Republic of Pakisana and Loan Nuturalit to the Motor of from exchanged between the Governments of Japan and of the Islands of Spann and Other Islands of Spann	1. The principal and contractual interest peoples under the load principal and contractual interest people under the load and present to concluded indexement to the principal people and the principal people and the principal people and to the load consumers of appear and of the load consumers of appear and of the loads of spenials of features on April 1, 1979.	2. The principal and contractual interest pubble under the loss of the principal and Pr.21 concluded between the Government Poking shaded and Pr.21 concluded between the Government Poking shaded and the Poking shaded and the Poking shaded and the principal contraction of Year Loss pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Years and the Governments of Loss of Poking and the Talmaic Republic of Poking and the Contracty Years and the Poking Shaded Shade	increase people under contractual interest people under the Lond Agreement No. PFCC concluded between the Covernment of the status Republic of Pektsens and Lond National Republic of Pektsens and Lond National Republic of National Republic of Status and Covernment of Agent and of the Inland of Septiment of Agent and of the Inland of Septiment of Pektsten the Agent 177, 178	Particulars of Debts
**************************************	PK - C4	PK-C3	₽ % -%9	PK-P2	PK-02	PK-Cl	L/A No.
Aug. 20, 2000	Apr. 20, 2000 Oct. 20, 2000	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	Jul. 20, 2000	May 20, 2000 Now. 20, 2000	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000 Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	MAY 20, 2000 Nov. 20, 2000	Due Date
96,222,000	268,292,000 268,292,000	182,926,000 182,926,000	158,535,000	45,783,000 45,783,000	195,121,000 195,121,000 283,783,000 283,783,000	189,189,000 189,189,000	Principal
25,908,762	72,637,302 68,601,896	54,271,387 51,640,260	44,268,184	11,985,111 11,309,028	51,078,935 48,197,559 28,300,551 22,889,237	9,905,210 6,676,039	Contractual Interest
122,130,762	340,929,302 336,893,896	237,197,387 234,566,260	202,803,184	57,768,111 57,092,028	246,199,935 243,318,559 312,083,551 306,672,237	199,094,210 195,865,039	Total (in Yen)

14 千九百八十一年七月四日に日本国政府と パキスタン・イスラム共和国政府と ので、パキスタン・イスラム共和国政府と ので、パキスタン・イスラム共和国政府と の目で経緯された信景を約(契約番号 をとの間で経緯された信景を約(契約番号 をいって了、に従って支払われるべき元本 及び契約上の利子	3 千九百八十一年四月十五日に日本国政府 とパキスタン・イスラム共和国政府との で交換された書館に基づき仕場をの供与に ついてパキスタン・イスラク共和国政府との 等が続された作歌表別、契約者 号PK(PF8)に従って支払われるべき元 本及び契約上の利子	2 千九百八十年十月十八日に日本国政府と パキスタン・イスラム共和国政府と で検さされた書館に基づされて構成内を いてパキスタン・イスラム共和国政府と基 をとの間で結結された信息実約(契約番号 FKIP7)に従って支払われるべき元本 及び契約上の利子	11 千九百八十年九月一日に日本国政府とバキスタン・イスラム共和国政府と同様で、 機された書簡に基づき日保家の代表についてバキスタン・イスラム共和国政府と基金 と「〇首 「総合・マ友払われるべき元本及 ドー〇首 「総合・マ支払われるべき元本及び契約上の利子	10 千九百七十九年十二月二十六日に日本国 政府とパキスタン・イスラム共和国政府 で換き込む者間に基づ今日後の供 下と乗るとの間で換き込むまりに従って支払われる 欠 的番号P K ア P B B B C P B B B B B B B B B B B B B B	9 千九百七十九年八月八日に日本国政府と パキスタン・イスラム共和国政府と高いてパキスタン・イスラム共和国政府と高いてパキスタン・イスラム共和国政府と基 との間で締結された信象契約(契約番号 PK-US)に従って支払われるべき元本 及び契約上の利子	8 千九百七十九年二月三日に日本国政府と パキスタン・イスラム共和国政府と基 いてパキスタン・イスラム共和国政府と基 いてパキスタン・イスラム共和国政府と基 日本の団で結合された信惠契約、契約番号 PKIPS に従って支払われるでき元本 及び契約上の到子
P K I C 7	P K I P 8	P K P 7	РК - С 6	P K i P 6	P K C 5	P K - P 5
二 二 千 千 年 年	三 千 年	二 千 年	三 手 年	二二 千千 年年	二 二 千 千 年 年	二二 千千 年年
十四 月月	六月	六月	六 月	九三月月	十四 月月	九三 月月
	二 十 月	- + n	一 十 自		== ++ ++	
荒荒	· till	三 九	五	五五六六	女 . 女.女	五五
セセ 人 〇 〇	- to	<u> </u>	Ž.	五五	三 六六 五五	 **
0000 9		五 二、 〇〇〇 円	0000	00 00 9 ff	0000 H	11十日 四三年、一六一、〇〇〇円
<u></u>		Á	Ϋ́,	五六	元 八一,	
— 九 五四 五四	E E	五八四、	セセハ、	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	五一五九五	、二 〇九 三四
一五五、三七一円 五五、三七一円	THEIT LIQHE PROACH	, mode	, VFOB	、四六八九円 八九円	、、 二 八 三 円 円	一四四、二九四、六一八円 三人、二〇三、三大四円
, Oct .	九六	三人	<u>.</u>	‡ ‡	三	五 五 七 七 三 九
九 七 五 四	발	0 h	e v	四五二九	九四八四八四八	、 四 六 五 五 五 五
三 七 三 五 円 円	九六、三七三、四〇九円	二八六、〇九六、三〇四円	八 七 〇 円	、 五四 八九 円 円	二〇三 二八三 門 門	五七元、四五五、六一八四五五七九、四五五、六一八四

14. The principal and contractual interest pepths under the local discount by present the concluded between the Government of the stance Republic of Fakistan and Law Frind en the exemation of fan archinged between the Governments of Japan and of the triands of papen and of the triangle	13. The principal and contractual interest popular under the local ander the American popular and the properties of the properties of the receives the foregraph of the receives the first principal and the section of the first principal between the Governments of Eupen and of the First principal between the Governments of Japan and of the Fishers of Appendix of Pakistan on April 13, 1981	12. The principal and contractual interest payable under the lowest payable under the lowest payable under the lowest payable under the lowest payable under the fund that fund on the extension of and Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Jupan and of the slamin on October 19, 1940	11. The principal and contractual interest payable under the local addresses the payable under the local addresses the payable to the local addresses the Contract of the local septime of Patients and Consuprement to the Notes for acchanged between the Consuments of Japan and of the stands of September 1, 1980	10. The principal and contractual interact payable under the Lorent Agreement No. PK-P6 concluded between the Government of the basels sepurate of Painten and Loan pursuant to the Notes of Managed between the Governments of Juphn and of the stands	9. The principal and contractual interest payable under the local Agreement No. PA-CS concluded the terms the Concernment of 1 he actions the Concernment of 1 he actions the Agreement to 1 he action to 1 he action to 1 he action to 1 he action pursuant to the Notes of Cappan and of the State of Cappan and of the State of Agreement of Pakisteni on August 1, 179	8. The principal and contraction intracts payable under the idea between two Mr.32 concluded administration of the standard payable and the stand on the artendan of Yen idea pursuant to the Words workinged between the covernments of Juppn and of the 13 and 6 payable of Juppn and of the 13 and 6 payable of Juppn and of the 13 and 6 payable of Juppn and of Pakistan on Schruary J. 1979
9X-C7	PK-P8	2K-27	5K-06	판사-모6	PK-C5	N - N - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 - 2 -
Apr. 20, oct. 20,	Jun. 20,	Jun. 20,	Jun. 25, 2000	Mar. 20 Sep. 20	Apr. 20, Oct. 20,	Mar. 20, Sep. 20,
2000	2000	, 2000	2000	20, 2000 20, 2000	2000	2000
129,780,000	73,170,000	219,512,000	292,682,000	56,725,000 56,725,000	185,365,000 185,365,000	435,161,000
42,944,735 41,155,371	23,203,409	66,584,304	88,778,870	15,727,589	51,115,033 48,559,281	136,202,364
172,724,735 170,935,371	96,373,409	286,096,304	381,460,870	73,059,468 72,452,589	236,480,033 233,924,281	573,363,364

						_		·					<u> </u>	<u> </u>		
1.3	二千年 二月	二 二 二 千 千 年 年 年 十 五 二 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五	三 三 千 千 年 年	三 千 年 年	二二 二二 千千 千千 年年 年年	二 千 年	三 三三 千 千千 年 年年	三 千 年	<u>二</u> 手 年	手軽		二 二 千 千千 年 年年	二 二 千 千 年 年		二 二 千 千 年 年	三 二 千 千 年 年
j	月月 月	五五五月月	九三月月	九三 月月 一一	九三 九三 月月 月月	†	四 十四月月月月	八月	八月	八月	十四 九月月 月	三 九三 月 月月	十四 月月	九三月月	九三 月月	九三月月
	+++ +++ +++ +++ ++++ +++++++++++++++++	T TT	 + + + B	+ + + +	++ ++ == == ==	# # #	+ ++		+ H	- + -	+ + +		 + 	 ++ + =	 + + # #	
3	大五、八七三、		ĘĘ	三二、九四三、〇〇〇円	三九七、二九七、二九七、二九七、二九七、二九七、二九七、二九七、二九七、二九七、十二十十十二十十十十十十十十十十	三大〇、	三	=	=	五	西門 も	七八、六二五、	==	門門	Ϋ́	<u> </u>
1	ハセミへの	t to	# T		四四三九九七、	九七四、〇	九九六、	1 I	=======================================	mt.	Λ̈́, Λ̄	二 大 <u>六</u> 五 五 五	五五	1	西四六六	艺艺
	00000		HOOO 1144 1111	0000	000000000000000000000000000000000000000	, 000A	五九六、〇〇〇円	五二、粉粉九、〇〇〇月	9000	中国七、〇〇〇円	、七人〇、〇〇〇円		二、八五三、〇〇〇円	KEET 000F	000	四大三、000円
1	불률 프	를 <u>九</u> 빛	==	五六		<u></u>		ŧ	六 五					 		
1	大三八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	四人	〇四九 九	九八四、	一四七、二二九、〇三五、九九二、〇五、九九二、	人二三五八	一八八、二三〇、二七八、二二二、九四六、十二、九四六、十二十二、十二二二、十二八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	2	E,	五三	一 六 - 四 人 二 - 元	五 三元	九九四八四二	人人	九二 〇 六 〇	三七五
	七八八、三三七門	六 一九八四 一 八八三 四 円 円	一一、〇四九、〇九九円一)、二四一、二五七円	五、九八四、一二四円六、二六二、一〇八円	回七、二二九、二九五円 回九、七八九、八〇四円 回九、七八九、八〇四円	八四六円	七四 八九六四 八九八四 八九八四 八八四 八八四 八八四 八八四 八八四 八八四 八八四	JETT, OKE, OITH	OOHE	五一三、九三〇円	一人二、五一人的 大一二、六一四円 大一二、六一四円	二八、三四二、二五円二九、二九、二〇九、五五九円	九四四、〇六九円九八三、四〇五円	一八〇、七九八円	七五、九〇六、九八六円七八、二二〇、三三三円	八〇、三三七、七二七円八二、七七五、五〇一円
-	нн н	н ни	нн	PP	да да	P	A AA	P	Pi	PS	мм н	н нн	円円	円円	円円	PS PS
1	九〇五	六 三 三 元 九 三 元 九	=======================================	四四八九	五五 〇〇三	五四三	五三四九六〇	七五九	二人九	를 궂	三世 三	0 55	三三	六六	E E	= = = =
3	、	四五〇、 六三四、	¥ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	四八、九二七、四八、九二七、	四五〇、六六六、二九五円四五〇、六六六、二九五円四五〇、六六六、二九五円	五四三、三二二、	五四九、一九四、七四四円三一〇、五四二、九六八円	七五九、五二二、〇三三円	八九、七五九、〇〇三円	三大、二大〇、	三七、九大二、五一八円四一、三九二、六一四円	〇八、九六四、四六五円	三、九三六、四〇五円三、七九七、〇六九円	六四、八一三、七九八円六五、三〇四、七九二円	マニュ マニュ ス	三二一、八〇〇、七一七円三十四、二三八、五〇一円
	大六一、三三七円 一九七、三四四円 一九七、三四四円	六 一九八三四 一八八三四	八二一、〇九九円		二八〇四九九四円 円円	、八四六円	へ 一九四日 へん	9	00	九三〇円	五六	、	, N M	てもれ	〇五二、九八六円	± = 0
Li	首門 南	角 角南	ÄÄ	開角	再用 用用	Ä	円 円円	P	Ř	M	丹門 戸	1	九 五 円 円	日日	育青	H H
Government of the Islamic Republic of Pakkisten and the Fund on the attendance of the Loan pursuant to the Notes satchinged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 15, 1988	21. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreements No. PK-C13, PK-P21 and PK-P22 concluded between the	pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on July 5, 1987	pi7 and PK-P19 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of Yen Loan	 The principal and contractual interest payable under the Loan Agreements No. PK-C12, PK-P16, PK- 	of the should reputate or Pakistan and the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Jepon and of the Islamia Republic of Pakistan on June 26, 1985	19. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreements No. PK-C11 and PK-P15 concluded between the Government	Rotes exchanged between the rnments of Japan and of the mic Republic of Pakistan on aber 10, 1983	interest payable under the Loan Agreements No. 2R-C10 and PK-P14 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Bund on the extension of Yen Loan pursuant to	of the Islamic Republic of stan on August 31, 1982	ne extension of Yen Loan mant to the Notes exchanged men the Governments of Japan	Arterest payable under the Loan Agreements No. PX-P11, PX-P12, PX- C9 and PX-P13 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakieten and the Fund	of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on March 31, 1982	January 14, 1982 S. The principal and contractual interactual interactual interactual distribution of the Agraement 180 PR-CF-3 concluies between the Government of the Inlanic Republic of Pakitan and the Pand on the extension to form aschmend between the Government assistance for the Pand on the extension the Government assistance for the Pand on the extension the Government assistance for the Pand on the Pand on the Pand on the Pand on the Contractual to the Pand on t	extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on	sments No. PK-CB, PK-P9 and 10 concluded between the rmment of the Islamic Republic akisten and the Fund on the	The principal and contractual rest payable under the Loan
PK222	PK-C13	PK-P19	PK-P16	PK-C12		PK-C11		PK-P14	PK-P13	PK-C9	PK-P12	PK-P11	PK-C7-2	PK-P10	PK P9	PK-C8
May Nov.	May Nov.	S X S	z oz	Sep.	8	ج ہ ج										
		Sep.	Sep.	9 5	:	Apr.		Aug.	Aug.	Apr.	Mar. Sep.	Mar.	Apr.	Sep.	Sep.	Sep.
	20, 20	20,	20,	20,		20,		20,	20,	20,	20,	Mar. 20, 20	Apr. 20, 20 Oct. 20, 20	20,	20,	20,
2000 2000 2000	2000		20,	20, 2000		20, 2000		Aug. 20, 2000	20,	20,	20,		Apr. 20, 2000 Oct. 20, 2000	Mar. 20, 2000 Sap. 20, 2000		
2000 2000 2000	2000	20, 2000 20, 2000 20, 2000	20, 2000 20, 2000 20, 2000	20, 2000	4000	20, 2000		20, 2000	20, 2000	20, 2000	20, 2000	20, 2000 78,625	20, 2000 2,853 20, 2000 2,853	20, 2000	20, 2000 20, 2000	20, 2000 20, 2000
2000 2000 2000		20,	20, 2000 20, 2000 20, 2000	20,	4000	20,		20,	20, 2000	20, 2000	20, 2000 76,285 20, 2000 76,285	20, 2000	20, 2000 20, 2000	20,	20, 2000 20, 2000	20,
2000 428,970,000 2000 65,873,000 2000 65,873,000	2000 243,243,000 2000 243,243,000 2000 426,970,000	20, 2000 32,943,000 20, 2000 22,772,000 20, 2000 22,772,000	20, 2000 303,437,000 20, 2000 303,437,000 20, 2000 32,943,000	20, 2000 297,297,000 20, 2000 297,297,000	50, 5000	20, 2000 228,596,000 20, 2000 228,596,000 20, 2000 360,974,000		20, 2000 522,449,000 2	20, 2000 235,747,000	20, 2000 248,780,000 20, 2000 248,780,000	20, 2000 76,285,000 20, 2000 76,285,000	20, 2000 78,625,000	20, 2000 2,853,000 20, 2000 2,853,000	20, 2000 48,633,000 20, 2000 48,633,000	20, 2000 228,146,000 20, 2000 228,146,000	20, 2000 241,463,000 20, 2000 241,463,000
2000 428,970,000 2000 65,873,000 2000 65,873,000	2000	20, 2000 20, 2000 20, 2000	20, 2000 303,437,000 20, 2000 303,437,000 20, 2000 32,943,000	20, 2000	50, 5000	20, 2000		20, 2000	20, 2000 235,747,000	20, 2000 248,780,000 20, 2000 248,780,000	20, 2000 76,285,000 20, 2000 76,285,000	20, 2000 78,625	20, 2000 2,853 20, 2000 2,853	20, 2000	20, 2000 20, 2000	20, 2000 20, 2000
2000 436,970,000 219,006,365 2000 65,873,000 34,324,344 2000 65,873,000 33,788,337	2000 243,243,000 93,391,983 2000 243,243,000 91,046,188 2000 426,970,000 222,480,614	20, 2000 32,943,000 15,984,124 20, 2000 22,772,000 11,241,257 20, 2000 22,772,000 11,049,099	20, 2000 303,437,000 149,789,804 20, 2000 303,437,000 147,229,295 20, 2000 32,943,000 16,262,108	20, 2000 297,297,000 105,992,489 20, 2000 297,297,000 103,035,809	ANY ANNA LEGISTRA DODAY TO ANY AND ANY	20, 2000 228,596,000 81,946,968 20, 2000 228,596,000 78,222,106 20, 2000 360,974,000 188,220,744		20, 2000 522,449,000 237,063,022	20, 2000 235,747,000 90,513,930	20, 2000 248,780,000 92,612,614 20, 2000 248,780,000 89,182,518	20, 2000 76,285,000 28,243,215 20, 2000 76,285,000 28,243,215 20, 2000 76,285,000 27,496,040	20, 2000 79,625,000 29,109,559	20, 2000 2,853,000 983,405 20, 2000 2,853,000 944,009	20, 2000 48,633,000 16,671,792 20, 2000 48,633,000 16,180,798	20, 2000 228,146,000 75,210,323 20, 2000 228,146,000 75,906,986	20, 2000 241,463,000 82,775,501 20, 2000 241,463,000 80,337,717
2000 436,970,000 219,006,365 2000 65,873,000 34,334,344 2000 65,873,000 33,788,337	2000 243,243,000 2000 243,243,000 2000 426,970,000	20, 2000 32,943,000 20, 2000 22,772,000 20, 2000 22,772,000	20, 2000 303,437,000 149,789,804 20, 2000 303,437,000 147,229,295 20, 2000 32,943,000 16,262,108	20, 2000 297,297,000 20, 2000 297,297,000	ANY ANNA LEGISTRA DODAY TO ANY AND ANY	20, 2000 228,596,000 20, 2000 228,596,000 20, 2000 360,974,000		20, 2000 522,449,000 2	20, 2000 235,747,000 90,513,930	20, 2000 248,780,000 92,612,614 20, 2000 248,780,000 89,182,518	20, 2000 76,285,000 28,243,215 20, 2000 76,285,000 28,243,215 20, 2000 76,285,000 27,496,040	20, 2000 78,625,000	20, 2000 2,853,000 20, 2000 2,853,000	20, 2000 48,633,000 20, 2000 48,633,000	20, 2000 228,146,000 20, 2000 228,146,000	20, 2000 241,463,000 20, 2000 241,463,000

P K - P 15 P K -C

P K P P P K - P 17 P K P 16 P K C 12 は、千九百九十三年十月十日日本政政所 PK - C10 にパネスタン・イラス上外国政政 PK - Pは ついてパネッタン・イラス上外国政政 PE - Pは で交換された事務に基づき日標家の供えば、Pは マク級された事務によった情報家が、実術事件と10日及びサステータは、IE マッマ まわれるべき元本及び契約上の利子

P K -P 13 P K - C 9 P K i P 12 P K P II P K - C 7 - 2

17 千九百八十二年八月三十一日に日本国政 P 所にパネスタン・イスラム共和国政府との関で交換された書館と対き打場取り供りとあ金との間で報告された借表が引く契約とあ金ととの間で報告された借表が「契約」とあるとの間で増加された場合が「契約」とあるとの間で増加される人間を対している。

五
=
八

27 千九百九十三年三月四日に日本国政府と パキッタン・イスラム共和国政府と同で 支機られた書簡は30号目標を保持して いてパキッタン・イスラム共和国政府と同で いてパキスタシ・イスラム共和国政府と同で していている に乗り になって 込む こう スタン はかれる べき デネタグ 契約上の利子		に従って支払われるべき	参号PK(PPU、PK(PPU) と基金との間で締結された機敷契約(契約) についてパキスタン・イスラム共和国政府 のでは、アドリアのでは、アドリアのでは、アドリアのでは、アドリアのでは、アドリアので		カラシ、マラシュナギ国東が、 地された海田に基づき内代数の供与につい でパキスタル・イスラム共和国政府と基金 ドード地及びアドイトの)に従って支払わ れるべき契約上の利子		24 千九百八十九年九月十二月に日本国政府 とパキメタン・イチラム共和国政府との同じ、交換を北た書館に減づき付借家の供与についてパキスタン・イスラム共和国政府との日本との同じの報告された情歌が到「契約者をとい同じの経済というにおいた情歌が到「契約者をとい同いない。				サード・	は会とり間で確認さいた音楽に向いてバキスタン・イスラム共和国政府といてバキスタン・イスラム共和国政府との間で交換された書簡に基づき円借款の供与にで交換された書簡に基づき円備款の間とバキスタン・イスラム共和国政府という。	22 千九百八十九年二月十九日に日本国政府 で交換された書面に基づき口信をの供与に ついてパキスタン・イスラム共和国政府と のいてパキスタン・イスラム共和国政府と 毎年とり間で締結された信歌委員・契約書 号PK1-C14)に使って委払われるべき元 本及び契約上の利子
P K - C 16	P K P 33	P K I P 32	P K I P 31	P K I P 36	P K I P 29	P K P 28	P K I C 15	P K I P 27	P K I P 26	P K P 25	P K i P 24	P K P 23	P K
二 二 千 子 年 年	 千千 年年	二二 千千 年 年	 千子 年年	二 二 千 千 年 年	三 手 年	三 年	二 千	 千千 年年	二二二二 千千千千 年年年年	三二千年年	三二二二 千千千千 年年年	二二二二 千千千千 年年年年	二 二 千 千 年 年
九三月月	九三月月	九四月月	九三月月	九三月月	六月	月	八月	九三月月	十九 四 三 月 月 月 月	九三月月	十 九 四 三 月 月 月 月	十 九 四 三 月 月 月 月	九 三 月 月
	二二 十十 日日	 + + g g	二二 十十 日日	二二 十十 日日	十自	 + B	- + 8	 + + + +	 ++++ B B B B	- <u></u> + + 8 8		 ++++ + + + +	 + + g g
							<u> </u>	h h O	五五三	55	ž ž	, 0 , 10 ,	二十月 二十月 二八三、七八三、 七八三、 七八三、
88								五五九、	五六八九、	軣	= = t, t,) tot	t t
0000					Ŷ,	O H	\$117.000E	0000	四人 〇〇 八八 〇〇 八八 〇〇 八八 〇〇 八八 〇〇 八八 〇〇 円 円 円	0000F	0000	田 田 田 田 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	7 000m
五五六八	= = = = = = = = = = = = = = = = = = =	八八九二		六六九八		三里、三人		<u> </u>		四四八九	<u>a</u> <u>a</u>	九八八	89
一七 八七 一、四、	九七六、	六五元 五五六、	= ¥	八〇 五九	五二、岡田〇田	=======================================	九五、〇七一、	· 九二九	三五、0四七、三十二、三十二、三十二、三十二、三十二、三十二、三十二、三十二、三十二、三十二	、九九四、	、 九 九 九 九 た	四 一 五 七	100、日四〇、
二一六五円	八大二円	1、九五四円	九〇三月	大二三六円	<u> </u>	八二二九円	一、 九 六 三 円	二、二九六円	で 三五八〇円 円円 円円				四四四
- 音音	兩角	六四円	ÄĦ	三	P P	円	一一一一	六片	八〇七〇 門門門門	七五三 六三円	七 五 七 七 〇 六 円 円 円	八 四 〇 円 円 円 円	四四九二九八円円
四四 八八 七、九、	三 三 元 九	八八九二		— — 六九、	Ę.		も - た		二四二四五五五六二	<u> </u>	M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	1 = 1 = 1 1 = 1 = 1	三八三八三八二六、三八二、六、
- 大七四、 - 八二、	九五五二、	、 五九六、 五九六、	三 三 三 三 三 三	人 五 五 九	Hat. 114H.	HIN HIV	、六九二、	で元人	の五三六 四大三六 大五二六	,000!!! 	九 三 一 八 七 七 七 七 七 七 七 七 七 七 七 七 七 七 七 七 七 七	四五〇 〇三大 〇三大 七〇七 七〇七	三八六、三七二、九二三、九二三、九二三、九二三、九二三、九二三、九二三三、九二三、九二三、九
、二一大円	(人大二円	一、九五四円	九〇三円	九、三五六円 二三円円	A. HEIOE	八二三九円	九六三田	、 三九大円					二、一、 四四 一九
六五 円 円	I A A	六四円	南南	再內	O _H	九円	Ä	大石門	三四八五八五八五八五八五八五八五八五八五八五八五八五八五八五八五八五八五八五八五	五三角	七〇五七〇〇 七七〇〇月月	人二四〇〇〇八七七二四月 大二四月	四 四 一 九 円 円
Pictibaliz	. H & C	8 2 8 7	2 0° 20° 20° 20° 20° 20° 20° 20° 20° 20°	H 24 0	9 7 4 1 7 7 7	٧,	. % C & C & C & C & C & C & C & C & C & C	N		12.20	8 C 4 H T R) Et el el el	185445545

27. The principal and contractual interact payable under the Land Agramant No. PR-C16 concluded between the Government of the Talanic Republic of Pakisten and the Fund on the accession of the Society pursuant to the Notes combinated between the Government's Governm	Islamic Republic of Pakistan on January 22, 1992	extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the	P33 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the	26. The contractual interest payable under the Loan Agreements No. PK-P30. PK-P31. PK-P32 and PK-	psyable under the Joan Agreements No. PK-P28 and PK-P29 concluent of the rimans republic of Pakistan to the rimans Republic of Pakistan to the riman on the extension of Yan Joan pursuant to the Notes accompanied Detween the Covernments or pupped Detween the Talamic Geographic of Pakistan on August 7, 1989	25. The contractual interest	interest pands obtractual interest pands of the format the Adjanuary to Adjanuary t			Republic of Pakistan on March 13,	Islamic Republic of Pakistan and the Find on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Roph and of the Islamic	23. The principal and contractual interest payable under the Loan Agraements No. PK-P23, PK-P24, PK-P25, PK-P26 and PK-P27 concluded	2. The principal and contractual incesser payable and extractual incesser payable and extractual payable and extractual payable and extractual payable of Payable and Fund on the extraction of Yen toom pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Salamic expension of Pakistan on February 19, 1989
PK-C16	PK-P33	PK-P32	PK-P31	PK-P30	PK-P29	824-X4	PK-C15	PK-P27	PK-P26	PK-P25	PK-P24	PK-P23	9X-1014
Sep.	Sep.	Apr.	Sep.	Mar.	Jun.	Aug.	Aug.	Sep.	Apr. Sep. Oct.	Sep.	Apr.	Apr. Sep.	sep.
20,	20,	20,	20,	20,	20,	20,	20,	20,	200,	20,	20,	2220	20,
2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000	2000 2000 2000 2000	2000	2000 2000 2000 2000	2000 2000 2000 2000	2000
331,000,000	00	00	00	0.0	۰	9	521,621,000	90,359,000	453,609,000 0 452,565,485	102,306,000	305,317,000 0 305,317,000	207,707,000 0 202,036,272	283,783,000
158,774,805 156,181,216	130,976,862	82,596,954 89,653,846	40,005,222 41,513,903	168,009,356	37,273,530	233,318,229	195,071,963	43,929,327 43,273,296	216,372,027 0 215,047,358	49,737,533	142,187,576 0 143,999,777	0 88,174,147 0 91,450,876	102,589,498
489,774,805 487,181,216	129,553,200	82,596,954 89,653,846	40,005,222 41,513,903	168,009,356	37,273,530	233,318,229	716,692,963	134,288,327 133,632,296	453,609,000 216,372,027 452,565,485 215,047,358	152,043,533 151,300,763	305,317,000 142,187,576 305,317,000 143,999,777	207,707,000 88,174,147 202,036,272 91,450,876	383,923,412

		五四、二七九、三四一、九、三四一、九、三四一、九、三四一、九、三四一、九、三四一、九、三四一、九、三四十、十二四十、十二四十、十二四十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	- E	1 四、	カラ 回答	Ē	1 日内 : 1 七九 : 1 日内	一	- 一八、	- 一			Eq.	ख	R	- RI
、五七九八円	モカナロ			〇八 五一四一一七月四一 円円 円円			四二五、二〇六円	西五三円	へ 一人 〇月	至 八、 三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、三、	大・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一		(一) 一二七円	で、三〇四円	九八七、一八七円	七三、五五〇、三八八円
excension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Jepan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 11, 1996	concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the	 The contractual interest payable under the Loan Agreements No. PK-P48, PK-P49 and PK-P50 	23. The contractual interest, payable under the Lean Agreement to C. PK-247 concluded between the Government of the Islantic Republic of Pakistant and the Youd on the C. Pakistant and the Youd on the the Mancon other Lean Bustons to Covernment of Japan and of the Islantic Republic of Pakistan on Leanury 18, 1996	Pakistan and the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on October 26, 1995	NO. PX-P45, PX-P44 and PX-P45 concluded between the Government of the Islamic Republic of	November 13, 1994 31. The contractual interest payable under the Loan Agreements	extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governmente of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on	Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the	payable under the Loan Agreements No. PX-P39, PX-P40, PX-P41 and PX-	30. The contractual interest	by which under the translation to provide the translation of the Islanic Sepublic of Pekisten and the Fund on the Extension of the Loan pursuant to Greenmants of the Loan pursuant to Greenmants or Typen bed of the Greenmants of Typen bed of the Islanic Republic of Pekisten on March 20, 1994	August 3, 1993	the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Resublic of Pakistan on	of Pakistan and the Fund on the extension of Year Loan pursuant to	payable under the Loan Agreements No. PK-P34, PK-P35, PK-P36, PK-P37 and DK-P38 COCCUMAN between the	28. The contractual interest
۳ ۲ ۱	PK-P49	PK-P48	PX-047	PK-P45	PK-P44	PK-P43	PK-P42	PK-P41	PK-P40	PK-P39	NN-01	PK-P38	PK-P37	PK-P36	PK-P35	PK-P34
Apr. 20, 2000 Oct. 20, 2000		Apr. 20, 2000 Oct. 20, 2000	Apr. 20, 2000 Oct. 20, 2000	Apr. 20, 2000 Oct. 20, 2000	Oct. 20, 2000	Apr. 20, 2000 Oct. 20, 2000	Jun. 20, 2000	Jun. 20, 2000	20,	Jun. 20, 2000	Sep. 20, 2000	20,	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	Mar. 20, 2000 Sep. 20, 2000	Aug. 20, 2000	Aug. 20, 2000
00	. 00	00	00	00		00	0	o	0	0	٥٥		00		0	0
8,040,796 9,108,476	39,645 161,420	14,555,849 17,518,565	103,779,811 119,129,041	91,730,146 93,440,507	50,579	138,465 173,761	18,425,206	29,693,453	9,096,180	145,528,260	215,607,671	2,219,671	83,484,127 93,178,069	145,165,907	69,987,187	73,550,388
8,040,796 9,108,476	39,645 161,420	14,555,849 17,518,565	103,779,811 119,129,041	91,730,146 93,440,507	50,579	138,465 173,761	18,425,206	29,693,453	9,096,180	145,528,260	215,607,671	2,219,671	83,484,127 93,178,069	145,165,907	69,987,187	73,550,388

二千年 四月 二十日

一六一、四二〇円 1、五五五、八四九円

二二千年年

十 匹 月 月

- -七四

三 千 年 年

十四月 二二十 日

九、一〇八、四七六円八、〇四〇、七九六円

Total

24,279,341,579

総

32 千九百九十六年 - 月十八日に日本国政府 とパキスタン・イスラム和国政府との で交換された書館によりを日本の映らに ついてパネタタン・イスラム教和国政府として 本金との同で結結された借款契約(契約書 号PK - P 打)に従って支払われるべき契 約上の利子

P K - P 44 P K P 43

二千年 十月 二十日

二千年 四月

+ 二 十 日 +

一七三、七六一円 五〇、五七九円

P K P 47 P K P 45

二 二 手 千 年 年

十四月月 = = + + 6 B

99

一一九、一二九、〇四一円

九二、四四〇、五〇七円九一、七三〇、一四六円

二千年 四月 二十日

二千年 六月 二千年 六月 二千年 六月

二千年 六月

9 P O FF

一八、四三五、二〇六円 二九、大九三、四五三円 四五、五二八、二六〇円

九、〇九六、一八〇円

9 千九百九十四年三月二十日に日本頃政府 とパキスタン・石百九十四年三月二十日に日本頃政府 とのは、アスタ、大和国政府と、アスタ、大和国政府と、アスタ、大和国政府と、アスタ、大和国政府と、アスタ、大の大の関でが結られた書前に扱うされた書前に扱うされた書前に扱うされた書前に扱うされた書前に扱うされた。

P K | P 38

二千年 九月 九月

= = + + + + - -- + - - -<u>-</u> +

二千年 九月

○ 月 セミ・玉玉〇・三人人門
○ 月 大九、九人七・一人七門
○ 日 一四九、九二・七門
○ 月 八三・四九の一一一一人九二・四人門
○ 月 九三・一七八・○ 六九門
○ 月 九三・一七八・○ 六九門

二千年 八月 二千年 八月

P K - C 17

二千年 八月 二十日

〇円 二二五、二六四、一〇九円

パキスタンとの三の債務救済措置取極

7 千九百七十八年十一月十六日に日本国教 下が上水本メタン・イスラス共和国教育といいて、キスタン・イスラス共和国教育といいて、キスタン・イスラス共和国教育となるとの間で結結された情歌契約(契約番号PK(P4)に従って支払われるべき元本及び契約上の利子	6 千九百七十八年七月二十九日に日本国政府と、一大大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、	5 千九百七十八年三月九日に日本国政府と パキスタン・イスラム共和国政府と で、イスタン・イスラム共和国政府と 会との間で締結された情歌契約(契約等号 日本(一〇名)に従って支払かれるべき元本 及が契約上の利子	4 千九百七十八年一月二十一日に日本国政府とバネッタン・イスラム共和国政府といて、ドスタン・イスラム共和国政府とはついて、ドスタン・イスラム共和国政府と成立、バキスタン・イスラム共和国政府と成立、バキスタン・イスラム共和国政府といて、「株式で、「株式で、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、	3 千九百七十七年四月五日に日本国歌府と パネスタン・イスラム共和国政府と間で でパネスタン・イスラム共和国政府と間で をとの間で縁続された情歌気約(契約番号 FK(-)=2)に従って支払かれるべき元本 及び契約上の利子	支払われるべき元本及び契約上の利子 番号PKIC2及びPKIP1)に従って 番号PKIC2及びPKIP1)に従って いてパキスタン・イスラム共和国政府 についてパキスタン・イスラム共和国政府	高でを集なっと書音できるより書次の失り 府とパキスタン・イスラム共和国政府との 2 千九百七十七年二月二十六日に日本国政	1 千九百七十六年四月十七日に日本国政府 とパキスタシ・イスラム非和国政府との間 を必えた事務にあざる中情歌の供与に ついてパキスタシ・イスラム非和国政府との間 基金とと関で締結された信歌契約(契約書 号PK「C1」に従って支払われるべき元 本及び契約上の利子		寶 勝 の 内 駅
P K - P 4	P K - C 4	P K - C 3	P K I P 3	P K - P 2	P K ! P 1	P K C 2	P K I C		潜款契約斷号
二千 年 年 八月	Ŧ Œ	二二 千千 一 年 九 =	千千 年年	千一年	千千年年年	子子年	二 千 年 末		許
. 月月 二二 十十 日日	四月 二十日	九 三月 二 二十 日日	七 月 月 二 二 十 日 日	五月二十日	九 三 月 月 二 二 十 日	九月 三月 二十日	五月 二 十日		KA El
九六、三三二、〇〇〇円	二十自 二六八、二九二、〇〇〇円	八八八九二九二六、九二六、	五五八、	Ę.	二十月 二八三、七八三、 七八三、七八三、	九五五五二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	一 九 一 八 九	元	
0000	T 000g	0000 H H	五三五、〇〇〇円	七人三、〇〇〇円	7 0000 9 H	. 0000 H	000	*	
二四、七三八、二八〇円二四、七三八、二八〇円	大图、二二三、六六八円	四五、一八五、二二七円四五、一八五、二二七円	三八、五二二、八三三円 四一、九五七、四八二円	1 O' IIIIO' OI 國民	一一、妈妈妈、大一八円	四四、三二五、一七七円	三、二八三、五九五円	契約上の利子	to
一九、 二五、四七二円	当时下 五〇五、大六八円	1三八、一一~、111七円	一九七、〇五六、八三三円	五六、一一町、〇川園田	三九五、二二七、六一八円	二三九、四三三、一九四円	一九二、四七二、五九五円	8+	

7 5
≡
0

List 2

Particulars of Debts	L/A No.	Due Date	Principal	Contractual Interest	Total (in Yen)
1. The principal and contractual increase public mean the Loan Agreement Bo. PR-CI concluded a base of the principal and the first second to the first second principal networks the Governments application of Pakitten on April 17, 1976	PX-c1	нау 20, 2001	189,189,000	3,283,595	192,472,595
 The principal and contractual interest payable under the Loan 	PK-C2	Mar. 20, 2001 Sep. 20, 2001	1 195,121,000	44,025,177 41,312,194	239,146,177 236,433,194
Adjacements No. JR-CL and PA-JA GORLING May be seen bits Coverment Concluded between bits Coverment Conkisten and the Fund on the Parks and the Fund on the setmenton of Year Ican presument to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on February 26, 1970 Fakistan on February 26, 1970	PK-P1	Nar. 20, 2001 Sep. 20, 2001	1 283,783,000 1 283,783,000	16,887,032 11,444,618	300,670,032 295,227,618
interest psychiated and contractual interest psychiates and the Land Agreement Bo. PR-F2 concluded between the Government of the Inlants Republic of Pakksenn and Las Fund on the extended on Yen cathogical between the Governments of Jupan and of the Inlants of Pakksenn on April 3, 1979.	₽K-₽2	Mmy 20, 2001	45,783,000	.10,330,024	56,113,024
the The principal and contractual interest to the Augmentant Son P.P. Concluded to the Augment Son	セネ- で3	Jan. 20, 2001 Jul. 20, 2001	1 158,535,000	41,957,482 38,521,833	200,492,482 197,056,833
interest pyships and contractual interest pyships and the Margament No. PK.CI concluded between the Government of the between the Government of the Tund on the attention of Yeal ten and Compartment to the Notes and the Tund on the ten between the Government of the Margament of August and of Pakistan on March 9, 1981	PX-03	Mar. 20, 2001 Sep. 20, 2001	1 182,926,000 1 182,926,000	47,623,405 45,185,227	230,549,405 228,111,227
ince est principal and contractual ince est principal and control and present No. 78. Ct concluded between the Government of the Indianis Republic of Pakistan and the Fund on the setenation of the control between the Government of Jupan and of the Indianis of Pakistan on July 29, 1978	PK-C4	Apr. 20, 2001	268,292,000	64,213,668	332,505,668
in principal and contractual independent payers under the John Markett Loom Agreement payers under the Loom Laboratory of the between the Government of the Talmain Republic of Pakistan and the Fund on the actualized Talmain Republic of District Laboratory Loom Agreement of Juppen and of the Islands of Pakistan on November 15, 1378	P X - 24	Feb. 20, 2001 Aug. 20, 2001	96,222,000	24,738,280 22,903,472	120,960,280 119,125,472

PK-P7

P K - C 6

10 千九百七十九年十1月二十六日に日本国 P 教師だパキスタン・スタン共和国政府と 外の間で変換された書間に基づき円借款の供 F 基金との間で締結された借款契約(契 名字子P K - P P 6)に従って支払われるへき元末及び契約・10程子で支払われるへき元末及び契約・10程子で支払われるへ

P K P 6

P K P 8

P K C 7

ターチルロセル大年八月人には大塚の村と ローチスタン・イスラム共和国を対して、 にパネスタン・イスラム大和国を対した。 いてパネスタースカースラム大和国を対した。 の間で創せされた情景が利し、契約番号 PKのESDIC様で、て支払われるべき元本 及び契約よの別し、

PK-C5

8 千九百七十九年二三二日に日本国政府と
パキスタン・イスクン・イスラントの日本国政府と
で独された書師に基づ当内信歌の供りに
をとの明示が結ざれた信歌家的(契約書号
PKLP5)に従って支払われるべき元本
及び契約上の利子

PK-P5

id. The principal and contractual interess payable under the Loval Agreement No. FR-C7 concluded heavens the Government of the status republic of Pakkers and tabasis republic of Pakkers and the Contract of the Government of the Government of Tapan and of the Islands of Tapan and of the Islands of Tapan and of the Islands of Tapan and Office Tapan and of Tapan and Office Tapan and Off

PK-C7

Apr. 20, 2001

129,780,000

39,150,892

168,930,892

との利子 との利子 との利子	基金との間で締結された借款契約(契約番)P	ついてはそれた響所に基づき円借款の供与に P	21 千九百八十八年八月十五日に日本国政府 P			のくここと、P.くこので、P.くこのである。 などの間で締結された借款契約(契約番号 いてパキスタン・イスラム共和国政府と基 のうれる オオオ 音によっ 世界作業の音 ドン・スター	で美された客前に振うと見情吹りたまごっ パキスタン・イスラム共和国政府との間で アトカ百八十七年七月五日に日本国政府と P	を基本のでは、		本ので、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	でを奏された都着であったり皆吹り出手でしたパキスタン・イスラム共和国政府との間とパキスタン・イスラム共和国政府との間 ・ 千九百八十三年十一月十日に日本国政府 P	ラオルで書き、日の本で	及びPK―P3)に従って支払われるべき。 及びPK―P3)に従って支払われるべき。	きりなく。 11、9 (こっと、9) と基金との間で締結された借敷契約(契約) についてパキスタン・イスラム共和国政府 15 円 18 で 18	用さたきとして表示にようと引きなります。 所とパキスタン・イスラム共和国政府との ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市とパキスタン・イスラム共和国政府との 特別で突機された書簡に高づき円借款の供与 についてバギスタン・イスラム共和国政府 についてバギスタン・イスラム共和国政府 日本の日で締むされた借款契約(契約 日本の日で統立で支払われる でき元本及び契約上の利子	\neg		まって こう て こうしょう て かまるとの間で終結された借款契約 (契約番 こうしょう)	
	K P 22	K P 21	K C 13	P K I P 19	P K P 17	P K - P 16	K C 12	P K 1 P 15	P K C H	P K I P 14	K C 10	P K - P 13	P K - C 9	P K P 12	P K P 11		P K - C 7 - 2	P K (P 10	P K - P 9	P K C 8
	一千一年	手手	千年	千千年年	千千年年	千千	千千	千年	千年	千千年年	千千	千千年年	千一年	千千年年	千千		三千] 年	千千	千千年年	千千年年
ì	五月	五月	五月	九三月月	九三月月	九三月	九三月月	型 月	四月	八二月月	八二月月	八二 月月	四月	九三 月月	井平 九三 月月		四月	年年 九三 月月	年年 九三 月月	年年 九三 月月
	二十日	計	十日		二二 十十 日日	二二 十十 日日		: + #	一一	= = + + 8 8	 ++ 8 B	 + + 日日	 + 8				- + H	二二 十十 日日		二二 十十 日日
	六五、	, ×	Ē,	ĘĘ	## ##	<u></u>		三长0、	Ξ	<u> </u>	24 EQ	五五	西八		大大		=	四四八八	Ϋ́	<u></u>
	八七三、	九七〇、	<u></u>	### 	九四三、	E E	二九七、二九七、	九七四	五九六、	四四九九	= = 20,20	七四四七七	ti.O.	七六、二八五、	<u> </u>					四四
	, 000E	, 000E	1,000E	0000	0000	0000	0000	1, 000t	, 000E	0000 9 H	0000	0000), OOOE	* 0000 # 0000 # 1	0000		八五三、〇〇〇円	0000 M M	0000	, 0000H
		HOY.	다 삿	QQ	五五	三四八〇	九九四七	- t	- tie	Į.	五 五 二	T , \(\frac{1}{2}\)	人五	東美	둦		14	四五	大七、	七七三五
	三、三九、三二円	, * = ;	, 188	要芸人	OtO.	八六九〇	ただし、	四九二,	· O光O	1 - O.	八四世八	五八八八		- OO t	一八八五九五		八九九、	八五五	元 五五 二、	六五三二
	Ξ	「〇三五円	1、大三七円	、世二二円	七四五円	八 人五二円	、 九四四二	, toliff	_ <u>= = =</u>	0、 五三五円 四五円	八八四三円	八 八四二五円	三 八三八円	九六〇円	八五〇六円		ル、七八九円	、三九八円 一、二九八円 円	一、四〇四円八、一四九円	一、九〇三五円 九〇七円
-	Ħ	Ħ	Ħ	円円	A A	ĦВ	四円	Ä	开	四百	ĀĀ	南南	<u>H</u>	O t	丹円		九円	内門	四九円円	七五 円円
-	九八、二二	六三六、五	三九、四		四八八〇二		三九二、四、五二、五	五三六、四六六、	11011, ¥=	七五三、五	三人六 二人	三二九	HIER O				it iii	大 二 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五 五	これれ、七	三三五七
	=======================================	五八三、〇	四八七、六	九九九九四	0= == t=	五七、八	〇八九、六 九、六	,	六八六、一	三六九、四五	- 八 八 八 八 八 八 八 八 八	三三 八八七、四	OKE, V	大六五、九	七八四三〇、五二		t Jilbir	四八八六、二十	t = t = t = m	一の九八
L	Ξ P9	五円	大三七円	世紀の九円	七二 五七 五円 円円	九五円円	九四四二円	±0 F	五五円	四五四三四五四日	人人也三月月	八四三五円	스	九六〇円	五00円円		七八九円	三九八円	四四九日	九〇三五円円
Republic of Pal on the extension pursuant to the	P17 and PK-P19	interest payab	on The print	Governments of Islamic Republication 26, 1985	of the Islamic Pakistan and the extension of Ye	2 2 2	November 10, 19	concluded between of the Islamic Pakistan and the extension of We the Notes exchangements of Telemic Tenents of Telemic Tenents of Telemic Tenents of Telemic	Agraements No.	between the Gorand of the Isla and of the Isla Pakistan on Au	Republic of Pal on the extension	Agreements No.	17. The princ	of Japan and of Republic of Pal 1982	the Fund on the Loan pursuant i	on January 14, 16. The prince interest payab. Agreement No. 1 between the Good Talamic Resubil	the Government	of Pakistan and extension of Ya	Agreements No. PX-P10 conclude Government of 1	15. The princi

21. The principal and contractual interest payable under the Lond Appearants No. PK-C1), PK-P1 and UK-P1 CONCLUDED TO CONCLUDE TO CONCLUDE THE PK-P1 CONCLUDED TO CONCLUDE THE PK-P1 CONCLUDED TO CONCLUDE THE PK-P1 CONCLUDED TO CONCLUDE	and of the Islamic Republic of Pakistan on July 5, 1987	on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes suchanged bottomen the Companyant of Ten	P17 and PK-P19 concluded between the Government of the Islamic concluded between	20. The principal and contractual interest payable under the Loan	is. The principal and contractual interest payable under the Lond Agreements No. PK-C11 and FK-P15 concluded between the Government the Government to Contract and the payable of the stands of Yan Lond Dutreant to attack on C1 Yan Lond Dutreant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Inlands Republic of Pakistan on London Stands Republic of Pakistan on Japan Stands Republic of Pakistan on	concluded between the doverment of the Inlamic Republic of Pakisten and the Fund on the extension of Year Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Takisten on Norember 19, 1983 Fakisten on	 The principal and contractual interest payable under the Loan Agraements No. PK-Cl0 and PK-P14 	pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on August 31, 1982	on the extension of Yen Loan	C9 and PK-P13 concluded between the Government of the Islamic	17. The principal and contractual interest payable under the Loan arresments No. DK-D11 DK-D12 DK-	interest payable outrettaal interest payable under the Lond Agreement No. PR-CT-2 concluded between the Government of the Lond Tendent Payable of Pakistan and Lond Tendent Payable of Pakistan and Lond Tendent Control of the Payable of Vernament of Jupan and of the Islanic of Jupan and of the Islanic of Pakistan on March 11, 1982	extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pekistan on January 14, 1992	PX-P10 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the	15. The principal and contractual interest payable under the Loan Agreements No. PK-C8, PK-P9 and
PK-C13 PK-P21 PK-P22	PK-P19	PK-P17	PK-P16	PK-C12	PK-C11 PK-P15	PK-P14	PK-C10	PK-P13	PK-C9	PK-P12	PK-P11	PX-C7-2	PK-P10	PK-P9	PK-C8
Мау Мау Мау	Sep.	Sep.	Sep.	Mar.	Apr.	Aug.	Peb.	Pab.	Apr.	Sep.	Sap.	₹ 0 ° °	Sep.	Sep.	Sep.
20,	20,	20,	20, 20,	20,	20,	20,	20,	20,	20,	20,	20,	20,	20,	20,	20,
2001 2001 2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	2001	Apr. 20, 2001	2001	2001	2001
243,243,000 426,970,000 65,873,000	22,772,000 22,772,000	32,943,000 32,943,000	303,437,000	297,297,000 297,297,000	228,596,000 360,974,000	522,449,000 522,449,000	224,324,000 224,324,000	235,747,000	248,780,000	76,285,000 76,285,000	78,625,000 78,625,000	2,853,000	48,633,000 48,633,000	228,146,000 228,146,000	241,463,000 241,463,000
86,244,637 209,613,025 32,339,131	10,558,409	15,274,270 15,070,745	140,690,851	97,301,642 94,792,944	74,090,155 175,492,702	231,108,535 218,920,444	62,478,843 57,844,862	89,240,425 83,586,843	85,283,828	26,007,437 25,380,960	26,805,201 26,159,506	899,789	15,253,773 14,832,398	71,558,149 69,581,404	75,735,035 73,642,907
329,487,637 636,583,025 98,212,131	33,330,409	48,217,270 48,013,745	444,127,851 442,253,192	394,598,642 392,089,944	302,686,155 536,466,702	753,557,535 741,369,444	285,802,843 282,168,862	323,987,425 319,333,843	334,063,828	102,292,437	105,430,201	3,752,789	63,886,773 63,465,398	299,704,149 297,727,404	317,198,035 315,105,907

Р		p	れるべき契約上の利子 K P 37及びP K P 38 F 43 F 43		交換された書簡に基づき円借款の供与につパキスタン・イスラム共和国政府との間で28 千九百九十三年八月三日に日本国政府と P	及び契約上の利子をとの間で締結された偕教契約(契約番号)をとの間で締結された偕教契約(契約番号)	いてパキスタン・イスラム共和国政府と拡入するフタン・イスラム共和国政府との間であった。	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	0	製約上の利子 製約上の利子 関が P K - P 33) に従って支払われるべき P				換された書簡に基づき円借款の供与につい キスタン・イスラム共和国政府との間で交 5 千九百九十年八月七日に日本国政府とバ	で交換された書館に基づき円借数の供与にで交換された書館に基づき円借数の供与にいてパネスタン・イスラム共和国政府と もをとの間で解析された信教教的(契約者) 本及び契約上の利子	とパキスタン・イスラム共和国政府との関24 千九百八十九年九月十二日に日本国政府			われるべき元本及び契約上の利子	号PK − P3、PK − P4、PX − P5、 基金との間で締結された借款契約(契約番 ついてパキスタン・イスラム共和国政府と「	で交換された書簡に基づき円背敷の供与にで交換された書簡に基づき円背敷の供与の間とパキスタン・イスラム共和国政府との間23 千九百八十九年三月十三日に日本国政府	とパキスタン・イスラム共和国政府とのいてパキスタン・イスラム共和国政府とで交換された書館に基づき日常のに報結された借款契約(契約番をとの間で締結された借款契約(契約番をとの間では、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので
P K P 38		P K - P 37	P K P 36	P K P 35	P K I P 34			P K C 16	P K P 33	P K P 32	P K P 31	P K - P 30	P K P 29	P K ! P 28		P K - C 15	P K ! P 27	P K P 26	P K + P 25	P K : P 24	P K P 23	
二千一年 八月 二十日	年九月	年 三月	二千一年 九月 二十日	二千一年 八月 二十日	二千一年 八月 二十日		年 九月 二十月	二千一年三月二十月三三二、〇〇〇、		二千一年 九月 二十日	二千一年 九月 二十日	二千一年 九月 二十日	二千一年 大月 二十日	二千一年 七月 二十日 四六二、四四二、二千一年 七月 二十日 四六二、四四二、		二千一年 八月 二十日五二一、	二千一年 九月 二十日 九〇、一	二千一年 九月 二十日四五二、二二千一年 三月 二十日四五二、二	二千一年 三月 二十日 一〇二、三〇六、	二千一年 三月 二十日三〇三、二五〇、	二千一年 三月 二十日 二〇二、〇	二千一年 九月 二十日二八三、
	Q H		00	9 P	99		COOF	000		9 P		00	00	000 H		000	三五九、〇〇〇円	五四六、〇〇〇円	104, 000H	八三 円 円 円	001,000 H0000	二八三、七八三、七八三、七八三、七八三、七八三、1000円
二、二〇七、四七五円	〇八、四三六、一五七円	O T 、 八三一 、 九〇三円	一大九、三三九、五七〇円	六九、六〇二、六四三円	七四、三五八、六三四円七四、三五八、六三四円		語せ、 新〇四、 四人二円	三大 七	三八、八四一、三六九円	八九、七四二、五八一円八八、二七九、三八七円	四一、五二三、九〇三円	六九、八五五、六一三円 六七、〇八六、二三八円	三七、二七三、五三〇円	二三九、二九〇、八〇〇円		2点 大点	四〇、九九五、七五四円四一、四四七、五四九円	〇五、三一九、五〇〇円 一九、五〇〇円	四六、和二十、〇九二円四六、九二七、六二二円	一三九、〇六九、三一一円	九一、六四七、五七六円九二、六五七、五八一円	九二、九八七、五二五円
二、二〇七、四七五円	一〇八、四三六、一五七円	- 〇一、八二一、九〇三円	一五九、三三九、五七〇円	六九、六〇二、六四三円七〇、七五六、二七七円	七四、三五八、六三四円		E C	四人〇、三大七、一五〇円	一三〇、九七六、八六二円	八九、七四二、五八一円八九、二七九、三八七円	四一、五一三、九〇三円	一六九、八五五、六一三円一六七、〇八六、二二八円	三七、二七三、五三〇円三七、二七三、五三〇円	六九一、六七二、八〇〇円		七〇二、六八七、七九六円	一三一、三五四、七五四円	六五七、八六五、五〇〇円	四人、七二二、〇九二円	四四〇、八三四、一〇九円	二九四、六五八、五七六円	当七六、七七〇、五二五円
August 3, 1993	the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on	of Pakistan and the Fund on the	No. PK-P34, PK-P35, PK- and PK-P38 concluded be and PK-P38 concluded be	1993 28. The contractual interest payable under the Loan Agreem	Loan pursuant exchanged between of Japan and c Republic of Pa	Agreement No. Agreement No. between the Go Islamic Republ the Fund on th	27. The princip	Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on Japan 27 1800	Government of the of Pakistan and extension of Yen	26. The contra payable under the No. PK-P30, PK-	Islamic Republic August 7, 1990	Pakistan and extension of the Notes exc	25. The principal and interest payable und Agreements No. PK-P21 concluded between the of the Islamic Rabub	exchanged be of Japan and Republic of 12, 1989	24. The print interest pays agreement No. Agreement No. between the control islamic Reput the Fund on the fund fund fund fund fund fund fund fund		of Japan and a Republic of Po	the Fund on the Loan pursuant exchanged better	P25, PK-P26 an between the Go Islamic Republ	23. The princi interest payabl	of Japan and of Republic of Pak 19, 1989	Agreement No. Agreement No. between the gent Islamic Repub the Fund on t Loan pursuant exchanged bet
		8	p36, PK-P37	Agreements	Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islanko Republic of Pakistan on March 4,	Integrate payable under the Loan Agreement No. PX-Cli concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the Fund on the extension of Yen	ual		9 E			170	nd contractual ar the Loan and px-p29 a Government	exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on September 12, 1989	24. The principal and contractual PK- interest payable under the Loan Agreement No. PK-C15 concluded between the corenment of the Islamic Republic of Pakisten and the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes		of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on March 13, 1989		PX-P27 concluded PX- between the Government of the Inlamic Republic of Pakistan and		the Islamic istan on February	interest payable under the Loan Agraement No. PR.C14 concluded between the Government of the between the Government of the the anic appublic of Pakisen and the anic appublic of Pakisen and the anic appublic of Pakisen sechanged beween the Governments eschanged beween the Governments
Sep. Sep.	PK-P37	to PK-P36 Mar.	P36, PX-P37 rtween the PX-P35 Feb.	iterest PX-P34 Feb.	to the Notes ween the Governments the Islamic akistan on March 4,	in sep	ual PK-C16	PK-P33	ite PK-p32	PK-P30			PK-P28	treen the Governments of the Islamic Pakistan on September	PK-C15	PK-P27	PK-#26	PK-P25	PK-P24	PK-P23	the Islamic isten on February	
PK-P38 Fab. 20.	PK-P37 Mar. 20,	to PK-P36 Mar. 20,	P36, PX-P37 PX-P35 Feb. 20, ic Republic Aug. 20.	Agreements	to the Notes ween the Governments If the Islamic	sep. 40.	ual PK-C16 Mar. 20,	PK-P33 Mar. 20,	9 E	PX-P30 Mar. 20, Sep. 20,				tween the Governments of the Islamic Pakistan on September		PK-P27					the Islamic istan on February	Sep. 20, 2001
Sap. 20, 2001 Sap. 20, 2001	Sep. 20, 2001 PK-P37 Mar. 20, 2001	to PR-P36 Mar. 20, 2001	P36 PK-P37 P36 PK-P37 F36 PK-P37	iterest PX-P34 Feb. 20,	to the Notes seen the Governments of the Eslamic Mistan on March 4,	30p. 20, 2001	rual PK-C16 Mar. 20, 2001 331,000,00	PK-P33 Mar. 20, 2001	Sep. 20, 20 PK-P32 Mer. 20,	FX-P30 Mar. 20, 2001 Sep. 20, 2001			PK-P28	tiveen the Governments 1 of the Island: Pakistan on September	PK-C15	PK-P27 Mar. 20, 2001 Sep. 20, 2001	PK-#26	PK-P25	PK-P24	PK-P23	the falamic istan on February	Sep. 20, 2001
Sep. 20, 2001 0	Sep. 20, 2001 0	to PK-P36 Mar. 20, 2001 0	P36. PX-P37 P36. PX-P37 PX-P35 Feb. 20, 2001 0 ic ween the PX-P35 Feb. 20, 2001 0	terest PK-P34 Feb. 20, 200]	to the Notes deen the Governments of the Inlanic Mistan on Match 4,	50p, 21, 201, 33,,000,000	uel PX-C16 Mar. 20, 2001 331,000,000	PK-P33 Nat 20, 2001 0	Sep. 20, 2001	PX-P30 Mar. 20, 2001 0 Sep. 20, 2001 0			PK-P28 Jan. 20, 2001 Jul. 20, 2001 PK-P29 Dec. 20, 2000 Jun. 20, 2001	t of the Governments t of the Talania Pakistan on September	PK-C15 Feb. 20, 2001 Aug. 20, 2001	PK-P27 Mar. 20, 2001 90,359,000 Sep. 20, 2001 90,359,000	PK-926 Mar. 20, 2001 Sep. 20, 2001	PK-P25 Mar. 20, 2001 Sep. 20, 2001	PK-P24 Mar. 20, 2001 Sep. 20, 2001	PK-P23 Mar. 20, 2001 Sep. 20, 2001	the Islamic	Sep. 20, 2001 283,783,000

債 務

Ø)

内 訳

弁 二千年 五月 M B 古

キスタン・イスラー目に日本国政府とバュ キスタン・イスラー目開発の住民にいって、 キスタン・イスラム共和国政府と輸出との間で ・ は知された作歌契約(契約番号・0 4 2 3)に従って支払われるべき元本及び契約上 の利子

畿

PK-C17

Sep.

20,

444,616,000

212,092,328 209,780,156

656,708,328 654,374,156

Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on	二六、一八〇、一二七、九五四円	41	21				æ
Pakistan and the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to							50)に従って支払われるべき契約上の利子の利子に任って支払われるべき契約上の利子
concluded between the Government of the Islamic Republic of	九、三四八、〇九七円	九、三四八、〇九七円	. 08	四月二十日	千年	P K P 60	基金との間で締結された借款契約(契約番) いっしょうさい インジョンドラー おおぼ 見り
33. The contractual interest payable under the Loan Agraements or DA DE	三九六、七六七円	三九六、七六七円	Off	四月 二十日	辛	P K I P 49	ついて、ドステン・「ステムも中国女守」で交換された書簡に基づき円借款の供与にして、 イン・リオリリル・
January 18, 1996	二〇、二大七、二三九月	二〇、二六七、二三九円	OFF	四月 二十日	子年	P K - P 48	33 千九百九十六年八月十一日に日本国政府33
the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the							約上の利子
of pakistan and the fund on the							基金との間で締結された借款契約(契約番)
payable under the Loan Agreement No. Pk-P47 concluded between the							つってマチスタン・イステム共和国女庁とで交換された書簡に基づき円借款の供与に
32. The contractual interest	一三三、一八五、八〇九円	一当三、一八五、八〇九円	O _M	四月 二十月	手一年	P K I P 47	とパキスタン・イスラム共和国政府との間32 千九百九十六年一月十八日に日本国政府
Governments of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on							45) に従って支払われるべき契約上の利子
Pakistan and the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the	九二、〇三二、三〇五円	九二、〇三二、三〇五円	OP!	四月二十日	手	P K - P 45	番号PKTPは、PKTPM及びPKTPと基金との間で締結された借款契約(契約について、キフタン・イフラスチ和目の所
concluded between the Government of the Islamic Republic of	三、九八五、〇七一円	三、九八五、〇七一円	OFF	四月二十日	手车	P K P 44	こうへて、それずレー「ステムキロ回及牙間で交換された書簡に基づき円借款の供与所とハキスタン・イスラム共和国財産との
31. The contractual interest payable under the Loan Agreements	二四三、八三九円	三四三、八三九円	OFF	四月二十月	子 年	P K - P 43	31 千九百九十五年十月二十六日に日本国政
and designation and a second	三七、五三二	三七、五三三、七四一円	OFF		三千年		
Islamic Republic of Pakistan on	三大、	三六、六一七	OFF	月 二十日	二千年十二月	P K I P 42	
the Notes exchanged between the	五七、四三六、五二七円		OH		三千一年		契約上の利子
of Pakistan and the Fund on the extension of Yan Loan pursuant to	三九、七〇四、九七七円	三九、七〇四、九七七円	OFF	戸 二十日	二千年十二月	P K I P 41	及びPK - P42) に従って支払われるべき 銀号FK - F3 - F1 - F4 - F1 - F4
P42 concluded between the Government of the Islamic Republic	OHE	一九、〇三七、八〇二円	OFF		二千一年 六月		と基金との間で締結された借款契約(契約)
m R.	一〇、八〇四、五三六円	ō	OFF	第二十百 二十百	二千年十二月	P K P 40	についてパキスタン・イスラム共和国政府間で交換された書簡に基づき円借款の供与
30. The contractual interest	五三、七二、001円		OFF	五月二十日	手中		
Republic of Paxistan on March 20,	四八、〇六八、六七七円	一四八、〇六八、六七七円	OFF	万 二十日	二千年十二月	P K I P 39	30 千九百九十四年十一月十三日に日本国政
between the Government of the Islamic Republic of Pakintan and the Fund on the extension of Yen Loan pursuant to the Notes exchanged between the Governments of Japan and of the Islamic							本及び契約上の利子なり、「はかって支払われるべき元券をとい間で締結された借款契約(契約券をといばで終結された借款契約(契約券との間で締結された借款契約(契約券をという)に従って支払われるべき元券をという
 The principal and contractual interest payable under the Loan Agreement No. PK-C17 concluded 	六五四、三七四、一五六円	九月 二十日 四四四、五九四、〇〇〇円 二〇九、七八〇、一五六円三月 二十日 四四四、六一六、〇〇〇円 二十二、〇九二、三二八円	四四四、六一六、〇〇〇円	月 二十日	年年	P K C 17	とパキスタン・イスラム共和国政府との間千九百九十四年三月二十日に日本国政府
					-		

PK-P44

Apr. 20, Apr. 20, Apr. 20,

92,032,305 3,985,071

92,032,305 3,985,071

243,839

243,839

PK-P42 PK-P41

2000 2001 2000 2001 2000 2001 2000 2001 2001

PK-P47

Apr.

20,

2001

0

133,185,809

133,185,809

PK-P40

148,068,677 153,712,001 10,804,526 19,037,801

148,068,677 153,712,001 10,804,526 19,037,801

39,704,977 57,436,527 36,617,031

36,617,031 37,533,741 39,704,977 57,436,527

May May Dec. Jun. Jun. Jun.

20 20 20

PK-P39

PK-P49

λpr.

20,

Apr. 20, 2001 Apr. 20, 2001

9,348,097 20,267,239

9,348,097

26,180,127,954

396,767

396,767

20,267,239

	E E			
		元		
	五五			
	<u>*</u>	本		
81	Ä			
	Ξ.	契約	_	
	ž	契約上の利子	84	
	宋年: 七五二、六十六日 四、三〇五、九六九日 六九、〇五八、五八五八	7		
六九	六九			
六九、〇五八、五八五円		24		
八五八	八. 五	"		i
五円	五円			
Total		The principal and contractual 40423 May 10, 2000 165	Particulars of Debts L/A No. Due Date Pri	
		165,752,616	Principal C	Yanga and Anna and An
		3,305,969	Contractual Interest	

List 3

169,058,585 Total (in Yen)

169,058,585

債

務

n

内

R

弁

待

坍

B

本

延

利

7

2÷

Particulars of Debts

Jun. 1, 2000

213,477,000

32,107,124

245,584,124

Total (in Yen)

Date

Principal

List 6

二千年

六月

111日、四七七、〇〇〇日

三二、10年、11四月

二四五、五八四、一二四円

the principal and seachedding interest payable under the Rescheding Agreement concluded to Rescheding Agreement of the Interest payable to provide the Rescheding Agreement of the Interest pursuant to the Motes exchanged between the Government of Japan and of the Jahais Republic of Pakistan on Manch 11, 1978

二四五、五八四、一二四円

Total

245,584,124

付表六

契約に従って支払われるべき元本及び繰延利子 ン・イスラム共和国政府と輸銀との間で締結された債務縁延との間で締結された債務縁延との間で交換された書簡に基づさパキスタースラム共和国政府との間で交換された書簡に基づさパキスタン・イースラム共和国政府とパキスタン・イ

債

務

n

内

訳

弁

濟

期

Ħ

元

*

利

7

Ħ

額

付表五

約に従って支払われるべき元本及び繰延利子 ラム共和国政府との間で交換された書簡に基づきパキスタン

・イスラム共和国政府と輸銀との間で締結された債務繰延契 千九百七十五年五月二日に日本国政府とパキスタン・イス | 二千一年

二千一年七月

<u>.</u> .

一五五、三人〇、〇〇〇円

一五、六大五、七〇九円 級

一七一、〇四五、七〇九円

interest payable under the Resembling interest payable under the Resembling Agreement concluded between the Government of the library payable to the British and the Resembling Agreement to the British payable to the British and the Republic of Pakisten on Nay 2, 1978

Jan. 1, 2001 Jul. 1, 2001

155,380,000

15,665,709

171,045,709

Particulars of Debts

Due

Date

Principal

Rescheduling Interest

Total (in Yen)

List 5

三三九、九〇九、七一三円

Total

339,909,713

徴

務

n

内

訳

済

期

Ħ

额

āt

約に従って支払われるべき元本及び繰延利子 ラム共和国政府との間で交換された書簡に基づきパキスタン千九百七十五年五月二日に日本国政府とパキスタン・イス ・イスラム共和国政府と輪銀との間で締結された債務繰延契 二千年 七 月 元 *

一五五、三八〇、〇〇〇円 81 一七、四三二、三五八円

繰 延 利 7

一七二、八一二、三五八円

一七二、八二二、三五八円

increase people under the Benehedding Agreement concluded between the document of the Island between the document of the Island personn to the Modern sections of personn to the Modern sections of between the documents of John and of the Islands Republic of Pakistan on May 2, 1973

172,812,358

Jul. 1, 2000

155,380,000

17,432,358

172,812,358

(in Yen)

Date

Principal

Particulars of Debts

List 4

パキスタンとの三の債務救済措置取極

五三五

付表七

Due Date

Principal

Rescheduling Interest 29,431,351 26,609,372

(in Yen)

List 7

Dec. 1, 2000 Jun. 1, 2001

213,477,000 213,477,000

242,908,351 240,086,372

482,994,723

November 22, 1976	〇、八四五円	四三六、四九〇、八四五円		31				秘
Reacheability Agreement concluded between the Government of the Italmic Republic of Pakistan and the JEXIM pursuant to the Motes sexcharged between the Governments of Japan and of the Italmaic Republic of Pakistan on the Italmaic Republic of Italmaic Republic of Italmaic Republic Republ	八、一五三円	三 三 九	三〇、五八一、一五二円 二十七、二四八、一五二円三一、五七五、六九三円 二十七、二四八、一五三円	一日 一人大、大大七、〇〇〇円			二千年五月	・ イスラム共和国政府と関係との関係との関係というようシー・イスラム共和国政府と関係と関係で支援された書館に基づされま、ファン・イスラム共和国政府と関係と関係と関係と対象と対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対
The principal and rescheduling	aī	ât	級 延利 子	*	元	1		
Particulars of Debts			5 5			期日	井	債務の内駅
Total	四、七三円	四八二、九九四、		2+				æ
machabiling Agreement concluded heleves the Government of the Italianic Republic of Pakissan and the IEEE pursuant to the Notes acchanged between the Governments of Japan and of the Islanic Sepublic of Pakistan March 11, 1976	大、三五一円	1四〇、八八	1元、	(中) 111 日(日) 111 日(日	= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =		三 二 千 年 士	・ 子九百七十六年三月十一日に日本収収和といきスタン・イ 二千年十二月 スリム共和国政府との関で開きたた書簡に基づきパキスター二千一年 六月 ソーイスラッ共和国政府と開催との関で練書された復義論起 契約に従って支払われるべき元本及び締延利子
The principal and rescheduling	ar .	81	級 延 利 子	*	元	1	1	
Particulars of Debts			额			阳田	弁済	債務の内訳

Due Date

Principal

List 8

May 1, Nov. 1,

2000

186,667,000

32,575,693

219,242,693 217,248,152

(in Yen)

436,490,845

二二四、四三五、三八七円	211四、四三五、三人七月	81		
Total	increat payable under the face and according decreased to forest payable face face face face face face face fac	The principal and reacheduling	Particulars of Debts	
		May 1, 2001	Due Date	List 9
		186,667,000	Principal	
		27,768,387	Rescheduling Interest	
214,435,387		214,435,387	Total (in Yen)	

の内訳 繰延債務

繰延契約に従って支払われるべき元本及び繰延利子 スタン・イスラム共和国政府と輸銀との間で締結された債務 ・イスラム共和国政府との間で交換された書簡に基づきパキー千九百七十六年十一月二十二日に日本国政府とパキスタン 付

表

九

付表九 僚

務 Ø 内 駅

手手 井 済 五月 期

<u>_</u> Н

一八六、六六七、〇〇〇円 元

二七、七六八、三八七円 繰 延 利 子 额

Ħ

本

債

務

Ø

内

38

Ħ

ö

期

В

本

繰

延

利

子

8†

Particulars of Debts

Apr. 1, 2001

130,262,000

22,732,086

152,994,086

152,994,086

Date

Principal

Rescheduling Interest

Total (in Yen)

List 11

一千年

四月

<u>-</u>

| MO, 11K11, 000日

二三、七三二、〇八六円

<u>∓</u>

九九四、〇八六円

the principal and reshedding interest payable under the Reshedding Agreement concluded the Reshedding Agreement to the Reshedding Agreement to the Reshed Payable Paya

81

一五二、九九四、〇八六円

延契約に従って支払われるべき元本及び繰延利子 タン・イスラム共和国政府と輸銀との間で締結された債務繰 イスラム共和国政府との間で交換された書簡に基づきパキス 千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・ 二二千年年 十 四月月 <u>-</u> -

務 内 iR # 件 期 В 元 本 Ħ 二四、四八九、七二四円 繰 延 刺 7

债

三二一、一三大、一八四円

Total

311,136,184

一五四、七五一、七三四円一五六、三八四、四六〇円

interest pysible under the conducting interest pysible under the Rescheduling Agreement concluded between the Control of the Parket personner of the Elemin personner to the Moree exchanged in the Control of the Santo Republic of Pekisten on October 26, 1979.

Oct.

2000

130,262,000

26,122,460 24,489,724 Rescheduling Interest

156,384,460

Total (in Yen)

Particulars of Debts

Due ee

Date

List 10

at

Ø

額

付表十

債	衣
務	+

1
+
'

正責	表
务	+

約に従って支払われるべき元本及び縁延利子 ラム共和国政府との間で交換された書簡に基づきパキスタン 延契約に従って支払われるべき元本及び縁延利子 タン・イスラム共和国政府と輪銀との間で締結された債務機 ・イスラム共和国政府と輸銀との間で締結された債務繰延契 イスラム共和国政府との間で交換された書簡に基づきパキス 千九百八十一年七月四日に日本国政府とパキスタン・イス 千九百七十七年十月二十六日に日本国政府とパキスタン・ 付表十二 付表十

僚

務

Ø

内

飘

燕

婀

元

本

繰延利子

\$}

Particulars of Debts

Jul. 20, 2000

115,191,000

41,065,041

156,256,041

Date

Principal

Rescheduling Interest

fotal

List 12

額

二千年 弁

七月

--+ p H

二五、一九一、000円

四一、〇六五、〇四一円

|五六、二五六、〇四|円

interest payable under the Reschediling Agreement concluded Between the Operation of the Ideal Between the Operation of the Ideal Between the Operation of the Ideal pursuant to the Notes exchanged between the Opera

ŧ÷

三五六、〇四二円

Total

の内訳

付
表
+

R.	付
<u>E</u>	表
ŧ	+

_	
喿	付
7	14
<u>II:</u>	衣
書	1
Ŗ	- 1

喿	付
Ŀ	表
責	+
(A)	

樂	付
Œ.	表
害	7
ŵ	<u> </u>

-	
	汞
=	4
Ť	+
٠.	
ζ.	
7	

7.1.	
17	
1.9	
==:	
বহ	
-,-	
-	

156,256,041

一五三七

パキスタンとの三の債務救済措置取極

付表十三

パキスタンとの三の債務救済措置取極

#2	約に従って支払われるべき元本及び縁延利子・イスラム共和国政府と輪銀との間で締結された債務縁延契	ラム共和国政府との間で交換された書簡に基づきパキスタン。三千一年、七月、二十日、一一五、一九一、〇〇〇円、三七、二二六、四七二円、一五二、三一七、四七二円	千九百八十一年七月四日に日本国政府とパキスタン・イス 二千一年 一月 二十日 一一五、一九一、〇〇〇円 三九、六二九、〇六六円 一五四、八二〇、〇六六円	6 de 1	* 9
		二千一年 七月 -	二千一年 一月 一	ð	ă și
		+ - - - -	† = = =	元	1
		、一九二、000円	、一九一、000円	本	
31		三七、二二六、四七二円	三九、六二九、〇六六円	級 近 利 子	額
三〇七、一三七、五三人門		五二、三二七、四七三円	一五四、八三〇、〇六六円	Ħ	

		, ,								
イド・ローンの共与こつハてパキスタン・4 千九百九十四年十二月二十二日にアンター	3 千九百九十一年五月二十四日にアンタイト・ローンの供与について、大和田及府と他方において、おいて機能が開発した情報の関係が解析されて、おいて、独立の情報にあり、に使れて、一次の代表について、一方において、一方によりでは、一方によりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりに	2 千九百九十年三月二十日にアンタイド・ ローンの供与についてパキスタン・イスラム・共和国政府と輪離との間で締結された借本の間で締結された借いた信なが、1000円の利子	1 千九百九十年一月十八日にアンタイド・ ローンの供与について一方においてパキス 輸収及び関係民間銀行との間で解却された 情数数数の(契約番号の960)に従って 情数数の(契約番号の960)に従って	i i	黄 勝 の 内 収 ―	付表 十 四	総	・イスラム共和国政府と帰継との間で頻恵された書簡に基づきパキスタン・イスラム共和国政府と帰継との間で頻恵された書簡に基づきパキスタン・イスコム共和国政府と帰継との間で頻恵された書簡に基づきパキスタン・イス けんさい こうしょう はいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいか	i i	質筋の内に
4 1 5 7 6	4 1 1 1 9	4 0 9 8 7	4 0 9 6 0	4	昔数契约番号					"
二千年 八月	二千年 年年 九三 月月	二千年八月	二千年年四月月	ž	許明			二千一年 七月 二十日 十日	ě	fr St
я в -	用 五 五 五	— Н =	五五日日二二二		В				1	в
七二、四人五、000円 0円	五〇四、三五九、〇〇〇円	三大八、八二三、〇〇〇円 一八一、三三一、	十五月 二九二、五三四、〇〇〇円	元本				- 1 五、一九一、〇〇〇円	元本	
九三、〇八五、六八一円九四、一〇八、五九九円	二四八、六九四〇、二一三円	29	000円 1100、0公司、次01日 000円 110円、4円1、0日1日	契約上の利子	10 0		3+	三七、二二六、四七二円	練延利子	額
円 二六五、五七〇、六八一円	円 七六三、二九九、二一三円	田田(二四)	円の利力で、五九七、六〇二円円の利力で、五九七、六〇二円円	Ħ			三〇七、一三七、五三人円	明 五型、八二〇、〇六六円	**	
Particulars of babbs interest payable under the seacheduling interest payable under the seacheduling seasons concluded be about the seasons concluded be about the seasons concluded be about the seasons of the Titals of Titals o										
uncted	bntractual he Loan huded the tan on H and h the	netractual he Loan luded the the stan and nof 1990	he Loan lided f the tan on IM and on the Untied	ntractual	bre			he f the Islamic f the JEXIK the JEXIK changed of Japan and of Pakistan on	secheduling	Debts

の 内 訳 債 務

付表十四

Particulars of Debts L/A No. Due	м акк	Total	The principal and rescheduling Jan. 20, 2001 interest psychia under the Jul. 20, 2001 beacheduling Agreement concluded beacheduling Agreement concluded beacheduling Agreement concluded beacheduling Agreement concluded by the Agreement of Participal Concluded by the Participal Concluded by the Participal Concluded by the Participal Concluded by the Participal Conc	Particulars of Debts Due Date
Due Date Principal	*		1 115,191,000 115,191,000	Principal
oal Contractual			39,629,066 37,126,472	Rescheduling
1 (in Yen)		307,137,538	154,820,066 152,317,472	(in Yen)

Total	5. The principal and contractual interest poyable under the don department to only 30 contracts the between the contract the between the contract the between the contract of a patients and the JEXIV on the actention of the contract of 1986 United Loan on December 26, 1996
	41919
	Mar. Aug
	Mar. 1, 2000 Aug. 1, 2000
	229,290,000
	81,316,989 80,433,110
3,807,111,677	81,316,989 309,723,110

二二千年年

八三 月月

B B 三九

元〇、〇〇〇円

八〇、四三三、一一〇円八一、三一六、九八九円

八二、三二六、

一九八九月 一八九月

4. The principal and contractual interest payable under the Loan between the principal and the state of the state of Pakistan and the INIXIA on extension of United Loan on December 22, 1994

41576

Mar. 1, Aug. 1,

2000

172,485,000

94,108,599

94,108,599 265,570,681

41119

Sep.

PP

2000

504,359,

,000

258,940,213

763,299,

40987

Aug. 1, 2000

368,823,000

181,331,142

550,154,142

40960

Apr Oct

15,

2000

292,534,000

204,752,031

497,286,031

콺

八〇七、一一一、六七七円

一五三八

List 13

債 付表十六

務 Ø 内 訳

保証契約番号

私われるべき元本及び契約上の利子保証契約(契約番号42574)に従って支スラム共和国政府と輸銀との間で締結されたスラム共和国政府と輸銀との間で締結された

二 二 千 千 年 年 # 济

九三月月 期 Ħ

五日三六二、一八七、五〇〇円 π

四三、六八七、五九六円 四〇五、八七五、〇九六円四八、一〇一、九二〇円四一〇、二八九、四二〇円

interest pyshe and contractual interest pyshe under the Third Tribert of the Tribert of the 18 miles of the 18 miles of the 18 miles applied of september 2, 1994

Particulars of Debts

42574 I/A No.

Mer. 2, 2000 Sep. 5, 2000

362,187,500 362,187,500

48,101,920 43,687,596

410,289,420 405,875,096

816,164,516

List 16

Due Date

Principal

Contractual Interest

(in Yen)

2+

八一六、一六四、五一六円

Total

本

契約上の利子 額

Ħ

二五三、三三四、八八八円	M 1 M			2+								棉
三、九四八、二五五円	HOH.	六五八、二五五八 八二五五八 八二五五八 八二五五八 八二五五八 八二五五八 八二五五八 八二二五五八	六五六 五八 八	七七 四八	日日二二九、二九〇、〇〇〇円	元元	九九	B B	八二 月月	三二 千千 年年	4 1 9 1 9	5 千九百九十六年十二月二十六日にアンタイト・ローンの供与について支払われるべき元本及び契約上の利子がおられた借款契約(契約番号41919)に従れた借款契約(契約番号41919)に従れた日本のでは、
二五八、八八六、六五一円二六三、四五六、一六四円	三三	四〇二、六五一円四〇二、六五一円	四九 〇七 一、	八九 六Q	000円 円000円	七二、四八五、四八五、	ti ti		八二 月 月	二二 千千 一 年年	4 1 5 7 6	4 千九百九十四年十二月二十二日にアンタイ・カーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカーカー
六、八七六、五一二円 六、八七六、五一二円	七三大、	五四 一九 二四 円円	五七六七、五		の の の の の の の の の の の の の の	三 三 五 五 九、九	五五〇〇四四	 8 B	九三月月	二二 千千 一一 年年	4 1 1 1 9	9 千九百九十一年五月二十四日にアンタイト・ローンの供与について一方におして、 ギスタシ・イスラム共和国政党と増加において輸出といて輸出とび関係民間保行との間で結結されて、 では、100円では、1
七、九四一、九〇五円	五五五七、	九〇 〇一 五四 円円	— 五 — 四 八〇		日三六八、八二三、〇〇〇円 日二六八、八二三、〇〇〇円	<u> </u>	포. 주.시.	— — fi fi	八二 月月	二 <u></u> 千 千 一 一 年 年	4 0 9 8 7	2 千九百九十年三月二十日にアンタイド・ローンの供与についてパキスタン・イスラーローンの供与についてパキスタン・イスラールの供与についてパキスタン・イスラーが発きれた情報を表現的(契約番号40987)に従って支
四八六、八四一、五五五円	四八	五五円	, EOt,	一 九 四	十五日 三九二、五三四、〇〇〇円 一九四、三〇七、	五三四	九二	十 五 日	四月	二 千 年	4 0 9 6 0	1 千九百九十年一月十八日にアンタイド、コープの機能を行っている。 を確認と関係的と関係的との間で締結された。 をおいて、大手大人和国政府と他の間で締結された。 情教授的「契約着号40960)に従って ではないて、大手大
31		利子	約上の	契	*		元				1	
			额					3	斯 別	ir 	音 数契内番号	賃 筋 カ 内 沢

八八八円 五八四四 六五 五 四 円 円 4. The principal and contractual interest payshs under the food Affection of the food Affection of the food affection of political and the JEXIM on the actuation of United Loan on December 22, 1994 3. The principal and contractual interest public under the Lean Agreement No. 41119 concluded returned to the contractual travent the Montractual travent the contractual travent to the LEXIN and the one hand and the LEXIN and private banks concerned on the cotter on the estension of Untied Lean on Mey 43, 1991

5. The principal and contractual interest payable under the Loan Agramment No. 4999 concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the ISENIM on the extension of United Loan on December 20, 1996

4,153,334,888

41576 41919

Peb. ---2001

307,896,338

Aug. ŗŗ 2001 229,290,000 172,485,000 78,606,338

90,971,164 86,401,651 263,456,164

504,359,000 231,765,494 222,517,512 736,124,494 726,876,512

41119

Mar. 1, Sep. 1,

2001

541,363,014 527,941,905

2. The principal and contractual interest payaba under the Loan Agreement No. 40887 concluded between the Government of the Islands Republic of Patistran and the URXIN on the extension of Untied Loan on March 20, 1990

40987

Feb. 1, 2001 Aug. 1, 2001 15, 2001 368,823,000 292,534,000 Contractual Interest 172,540,014 194,307,555 (in Yen) 486,841,555

The principal and contractual iterate payable under the Joan Agraeman (payable under the Joan Agraeman (payable under the Joan Contractual Indiana (payable under the Joan Andread (payable under the Jarket and J

List 15

L/A No.

Due Date

Principal

40960

Apr.

Particulars of Debts

パキスタンとの三の債務救済措置取極

付表十七

パキスタンとの三の債務救済措置取極

—
_
Д.
四
$\overline{}$

Total	八〇八、〇三〇、一二五円	fi.	24					総
Indemnity Agreement No concluded between the cof the Islamic Republish Pakistan and the JEXIM September 2, 1994	10一、一九四、七九一円	12 (た) 八七、五〇〇円 元、〇〇七、二九)円 四〇一、一九四、七九、円四〇一、一九四、七九、円四〇一、一九四、七九、円四〇一、一九四、七九、円四〇十、一九四、七九、円	八七、五〇〇円 円	三 三 三 二 二	月月四二	二千一年 年 九月	4 2 5 7 4	ステル音の上の個化力二日にペキスタシ・イ 42574 二千一年 九月ステル音の国政府と希腊との同で解析された 二千一年 九月の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の
The principal and	21	契約上の利子	本	元	,	2	1	d d p
Particulars of		額			9 1	÷ Ar Ø	作正现 向	第 り ち

808,030,125

二千五年五月一日 二千四年十一月一日

〇・五八パーセント 〇・四四パーセント

〇・九〇パーセント

一・〇七パーセント

一・四三パーセント ー・六二パーセント

二・〇二パーセント 一・八二パーセント

二・四三パーセント ニ・ニニパーセント

三・〇八パーセント 二・八六パーセント 二・六四パーセント

三・三〇パーセント

三・七六パーセント 三・五三パーセント

四・〇〇パーセント

四・二三パーセント

二千十三年五月一日

二千十四年五月一日 二千十三年十一月一日

二千十六年十一月一日 二千十六年五月一日 一千十五年十一月一日 一千十五年五月一日 二千十四年十一月一日

五・四七パーセント 五・二三パーセント 四・九七パーセント 四・七二パーセント 四・四八パーセント

パキスタンとの三の債務救済措置取極

二千十二年十一月一日

二千十二年五月一日

on on

1,

on on

1,

二千十一年十一月一日

二千十一年五月一日 二千十年十一月一日

二千十年五月一日

二千九年十一月一日

二千九年五月一日

二千八年十一月一日

1.62%

May 1,

2008

November

2007

May 1, November May 1,

2007

2006

1.438 1.25% 1.07%

1.82%

May 1,

2009

1

November

1,

2008

0.90%

0.58% 0.44%

Мау 1,

November

1,

November

,-

二千八年五月一日

一・二五パーセント

二千七年十一月一日 二千七年五月一日

二千六年十一月一日

二千六年五月一日

二千五年十一月一日 〇・七四パーセント

ANNEX

5.47% 5.22% 4.97% 4.72% 4.48% 4.23% 4.00% 3.768 3.538 3.30% 3.089 2.86% 2.64% 2.43% 2.22% 2.02%

gn

November 1,

2016 2016 2015 2015 2014 2014 2013 2013 2012 2012 2011 2011 2010 2010 2009

Мау 1,

on on on on on on on

November

1

May 1,

November

1,

May 1,

November 1,

May 1,

November 1, мау 1, November May 1, November May 1, November

五四

二千十九年五月一日	二千十八年十一月一日	二千十八年五月一日	二千十七年十一月一日	二千十七年五月一日
六・七七パーセント	六・五一パーセント	六・二四パーセント	五・九八パーセント	五・七二パーセント

5.72% 5.98% 6.24% 6.51%

May 1,

2018 2019

on on

November 1,

May 1,

2018

on on

May 1,

November 1,

2017 2017

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有し

(日本側書簡)

を有します。 本官は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認する光栄

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千一年十月五日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官 ナヴィード・エヘサン

日本国特命全権大使 沼田貞昭閣下

パキスタン・イスラム共和国駐在

(パキスタン側書簡)

Islamabad, October 5, 2001

(Pakistani Note)

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Secretary
to the Government of Pakistan
Ministry of Finance
and Economic Affairs
Economic Affairs Division Nawid Ahsan

His Excellency
Mr. Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

パキスタンとの三の債務救済措置取極

べの条件 債務繰延

(日本国食糧庁関係の債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間の交 換公文)

(日本側書簡)

(訳文)

簡 日本側書

日本国政府の代表者とパキスタン・イスラム共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光 栄を有します。本使は、更に、 ン・イスラム共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき 書簡をもって啓上いたします。 、当該交渉において到達した次の了解を確認する光栄を有します。 本使は、二千一年一月二十二日及び二十三日にパリで開催されたパキスタ

従ってとられることになる 債務繰延方式による債務救済措置が、日本国食糧庁 (以下「庁」という。)により、 日本国の関係法令に

措置 養 教済

の 額 値 債務

2 (1) 訳は、この書簡の付表に掲げられる。)。 いる二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子から成る(それらの内 七〇、二三八、六五四円)になる。繰延債務は、パキスタン・イスラム共和国政府が庁に対して負って 繰り延べられる債務(以下「繰延債務」という。)の総額は、四億七千二十三万八千六百五十四円(四

(2) 的照合の後に日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の関係当局間の合意により修正されるこ とがある。 ⑴にいう総額及びこの書簡の付表は、パキスタン・イスラム共和国政府の関係当局及び庁が行う最終

3 「債務繰延契約」 という。)であって、なかんずく次の原則を含むものにおいて規定される。 債務繰延べの条件は、パキスタン・イスラム共和国政府と庁との間で締結される債務繰延契約 以下

(Japanese Note)

Islamabad, October 5,

Excellency,

Governments of the creditor countries concerned held in Paris on January 22 and 23, 2001. I have further the the consultations between the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the were held on the basis of the conclusions reached during between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the course of the said negotiations: honour to confirm the following understanding reached I have the honour to refer to the recent negotiations 'n

be taken in accordance with the relevant laws and regulations of Japan by the Food Agency of Japan (hereinafter referred to as "the Agency"). A debt relief measure in the form of rescheduling will

contractual interest having fallen due on or before November 30, 2000 and not paid, owed by the Government of the Islamic Republic of Pakistan to the Agency, the breakdown of which is shown in the List attached hereto. The Rescheduled Debts consist of the principal and thousand six hundred and fifty-four yen (¥470,238,654). be four hundred seventy million two hundred thirty-eight (hereinafter referred to as "the Rescheduled Debts") will (1) The total amount of the debts to be rescheduled

of the Islamic Republic of Pakistan, after the final verification to be made by the authorities concerned of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and the concerned of the Government of Japan and of the Government referred to in sub-paragraph (1) above and to the List attached hereto by agreement between the authorities Agency. Modifications may be made to the total amount

3. The terms and conditions of the rescheduling will be stipulated in a rescheduling agreement to be concluded between the Government of the Islamic Republic of Pakistan

繰延債務の総額は、二千十一年十一月一日に始まる二十回の均等半年賦払によって支払われる。

(1)

- (2) 用される利子率は、年三パーセントとする。 を含む。) に適用される利子率は、 繰延債務に対して各々の当初の弁済期日の翌日から債務繰延契約の締結の日の前日までの間(両期日 年九・八五五パーセントとし、 また、債務繰延契約の締結の日から適
- (3) 一日及び十一月一日に行われる。 最初の利子の支払は、二千二年五月一日に行われ、その後に引き続き行われる利子の支払は毎年五月
- (4) ずれかの支払が遅延した場合には、未払額から生ずる遅延利子を年四パーセントの率によって支払う。 パキスタン・イスラム共和国政府は、()に定める支払計画又は()に定める利子の支払計画に基づくい
- (5) 支払われる利子については、パキスタン・イスラム共和国のすべての租税及び課徴金が免除される。
- 4 パキスタン・イスラム共和国政府は、関係債務の決済に伴って生ずる銀行手数料を支払う。
- 5 有するものに与えられる条件より不利でない条件を庁に直ちに与える 救済措置について3⑴にいう条件より有利な条件を与えた場合には、当該第三国の居住者であって債権を パキスタン・イスラム共和国政府は、いずれかの第三国の居住者であって債権を有するものに対し債務
- 6 下 スタン・イスラム共和国政府の代表者及び関係債権諸国政府の代表者によって署名された合意議事録(以 「合意議事録」という。) に定めるパキスタンの債務の再編成の条件に関する規定が合意議事録の規定に 1から5までの規定にかかわらず、関係債権諸国政府の代表者が、二千一年一月二十三日にパリでパキ

and the Agency (hereinafter referred to as "the Rescheduling Agreement"), which will contain, inter alia, following principles:

- (1) The total amount of the Rescheduled Debt paid in twenty (20) equal semi-annual installments beginning on November 1, 2011. The total amount of the Rescheduled Debts will be
- conclusion of the Rescheduling Agreement, both dates inclusive, will be nine point eight five five per cent (9.855%) per annum and the rate of interest applied from the date of conclusion of the Rescheduling Agreement will (2) The rate of interest on the Rescheduled Debts applied for the period between the next day of each original due date and the previous day of the date of be three per cent (3%) per annum.
- (3) The first payment of interest 1, 2002 and the consecutive payments of first payment will be made on May 1 and year. The first payment of interest will be made on May November 1, each interest after the
- (4) In case where any payment under the payment schedule set out in sub-paragraph (1) above or the payment schedule of interest set out in sub-paragraph (3) above is retarded, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of four per cent (4%) per annum.
- and duties of the Islamic Republic of Pakistan. (5) The interest paid will be exempted from all taxes
- debts concerned. The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay bank charges incidental to the settlement of the
- and conditions more favourable than those referred to in sub-paragraph (1) of paragraph 3 with regard to debt relief measures, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will forthwith accord to the Agency the terms and conditions not less favourable than those accorded to creditors resident in such third country. accords to creditors resident in any third country terms If the Government of the Islamic Republic of Pakistan
- countries concerned determine that the provisions provisions of this Note are null and void, provided that the representatives of the Governments of the creditor 6. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraphs, the Government of Japan may notify in writing the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the

通告が日本国政府によってなされた場合には、この書簡の交換の日から無効となる。イスラム共和国政府に対し書面により通告することができる。この書簡に述べられた了解は、そのような従って無効となると決定した場合には、日本国政府は、この書簡の規定が無効であることをパキスタン・

本使は、閣下が前記の了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認されれば幸いであります。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千一年十月五日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本国特命全権大使 沼田貞昭

経済省次官 ナヴィード・エヘサン閣下パキスタン・イスラム共和国

concerning the terms of the reorganization of the Pakistani debts set out in the Agreed Minute signed by the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on January 23, 2001 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute") become null and void in accordance with the provisions of the Agreed Minute. The understanding contained in this Note shall be null and void from the date of exchange of the present Notes when such notification is made by the Government of Japan.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

His Excellency
Mr. Nawld Ahsan
Secretary
to the Government of Pakistan
Ministry of Finance
and Economic Affairs
Economic Affairs Division

パキスタンとの三の債務救済措置取極

四七〇、三三八、六五四円	ät	To the state of th		**
四七〇、二三八、六五四円	コニ、六九六、コ七一円 四七〇、コ三八、六五四円	三十日 四五次、五四二、三八三円	三 千年 九 月	マーカー オーター オーター オーター オーター オーター オーター オーター オ
āi	契約上の利子	元本	; ;	ē P
	額		a N	黄 秀 り 勺 尺
				付表

interest payable under the Contract for Sale and Furchase of Japanese Rice concluded between the Ayancy and the Government of the Islamic Republic of Pakksen, which is referred to in the Rotee exchanged between the Sales of Japan and of the Islamic Republic of Pakksen on the Paksen contracts of Japan and of the Islamic Republic of Pakistan on November 1, 1970 Particulars of Debts Total Sep. 30, 2000 Due Date List 456,542,383 Principal Contractual Interest 13,696,271

470,238,6

Total (in Yen

470,238,6

一五四七

一五四八

(Pakistani Note)

Islamabad, October 5, 2001

(パキスタン側書簡)

ます。 書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有し

(日本側書簡)

を有します。 本官は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認する光栄

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千一年十月五日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官 ナヴィード・エヘサン

(訳文)

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Nawid Ahsan to the Government of Pakistan Ministry of Finance Secretary

His Excellency
Mr. Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan Economic Affairs Division and Economic Affairs

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本国特命全権大使 沼田貞昭閣下

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan the understanding set forth in Your Excellency's Note.

(日本側書簡)

(商業上の債務についての債務救済措置に関する日本国政府とパキスタン・イスラム共和国政府との間

の交換公文

栄を有します。本使は、更に、当該交渉において到達した次の了解を確認する光栄を有します。 日本国政府の代表者とパキスタン・イスラム共和国政府の代表者との間で行われた最近の交渉に言及する光 ン・イスラム共和国政府の代表者と関係債権諸国政府の代表者との間の協議において到達した結論に基づき 書簡をもって啓上いたします。 本使は、二千一年一月二十二日及び二十三日にパリで開催されたパキスタ

1 (1) 業上の債務(以下「繰延商業債務」という。)の次の元本及び契約上の利子の総額に適用される。 契約され、日本国政府が保険を引き受け及び過去に繰り延べられなかった、弁済期間が一年を超える商 本国の居住者である関係債権者 この取極は、 一方においてパキスタン・イスラム共和国の居住者である関係債務者と他方において日 (以下 「債権者」という。)との間で千九百九十七年九月三十日より前に

象措債 置の対 対済

- (a) 二千年十一月三十日以前に弁済期限の到来した未払の元本及び契約上の利子。
- (b) 元本及び契約上の利子。 二千年十二月一日から二千一年九月三十日までの間(両期日を含む。)に弁済期限の到来した未払の
- (2)繰延商業債務の総額は、次のとおり見積もられる。
- (a) と見積もられる。 (1)(a)にいう債務の総額は、四億六千三百五十六万五千六百九十八円(四六三、五六五、六九八円)

(Japanese Note)

Islamabad, October 5, 2001

Excellency,

- the consultations between the representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned held in Paris on January 22 and 23, 2001. I have further the were held on the basis of the conclusions reached during of the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the course of the said negotiations: between the representatives of the Government of Japan and honour to confirm the following understanding reached in I have the honour to refer to the recent negotiations
- 1. (1) The present arrangements will apply to the total amount of the following principal of and contractual interest on the commercial debts with a repayment period of more than one year, contracted before September 30, 1997 between the debtors concerned resident in the Islamic Republic of Pakistan on the one hand and the creditors to as "the Rescheduled Commercial Debts"): Japan and not previously rescheduled (hereinafter referred "the Creditors") on the other, insured by the Government of concerned resident in Japan (hereinafter referred to as
- paid; and fallen due on or before November 30, 2000 and not (a) the principal and contractual interest having
- 2001, both dates inclusive, and not paid. (b) the principal and contractual interest having fallen due between December 1, 2000 and September 30,
- Debts estimated The total amount of the Rescheduled Commercial as follows:
- (a) The total amount of the following state of sub-paragraph (1) above is estimated at four hundred sixty-three million five hundred sixty-five hu thousand six hundred and ninety-eight yen (¥463,565,698). The total amount of the debts referred to in (a)

- 積もられる。 積もられる。
- (3) (2)にいう総額は、日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の関係当局が行う最終的照合の後(3) (2)にいう総額は、日本国政府及びパキスタン・イスラム共和国政府の関係当局が行う最終的照合の後
- 日本国政府に通告する。 という。) に従って行われる支払の額及び日付をを決済するため(4)に定める支払計画(以下「支払計画」という。) に従って行われる支払の額及び日付を2(1) パキスタン・イスラム共和国政府は、パキスタン・イスラム共和国中央銀行を通じて、繰延商業債務
- 和国中央銀行を通じて関係契約において指定された通貨により債権者に支払う。② パキスタン・イスラム共和国政府は、繰延商業債務の総額を支払計画に従いパキスタン・イスラム共
- るため、日本国において施行されている関係法令の範囲内で可能な措置をとる。 3 日本国政府は、商業上の関係債務が支払計画に従って行われる支払により決済されることを容易にす
- 初の利子の支払は、二千二年五月一日に行われる。い限り、③に定めるところにより算定される利子を毎年五月一日及び十一月一日に債権者に支払う。最3(1) パキスタン・イスラム共和国政府は、商業上の関係債務の各々について、当該債務が決済されていな
- 遇貸出金利(以下「最優遇金利」という。)に年一パーセントを加えたものとする。(2)(a) 繰延商業債務に対して各々の当初の弁済期日から適用される利子率は、適用可能な日本円長期最優

- (b) The total amount of the debts referred to in (b) of sub-paragraph (1) above is estimated at five hundred eighty-nine million five hundred sixty-six thousand nine hundred and two yen (#589,566,902).
- (3) Modifications may be made to the total amounts referred to in sub-paragraph (2) above by agreement between the authorities concerned of the Government of Japan and of the Government of the Islamic Republic of Pakistan, after the final verification to be made by the authorities concerned of the two Governments.
- 2. (1) The Government of the Islamic Republic of Pakistan will notify the Government of Japan, through the Central Bank of the Islamic Republic of Pakistan, of the amount and the dates of payments which will be made in order to settle the Rescheduled Commercial Debts in accordance with the payment scheme as set out in sub-paragraph (4) below (hereinafter referred to as "the Payment Scheme").
- (2) The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay the total amount of the Rescheduled Commercial Debts to the Creditors in the currency designated in the contracts concerned through the Central Bank of the Islamic Republic of Pakistan in accordance with the Payment Scheme.
- (3) The Government of Japan will take possible measures, within the scope of the relevant laws and regulations in force in Japan, to facilitate the settlement of the commercial debts concerned by the payment to be made in accordance with the Payment Scheme.
- (4) The Rescheduled Commercial Debts will be paid in thirty (30) semi-annual installments beginning on November 1, 2004 in accordance with the payment schedule shown in the Annex I attached to this Note.
- 3. (1) The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay to the Creditors, on May I and November 1 each year, interest to be calculated as described in sub-paragraph (3) below on each of the commercial debts concerned to the extent that they have not been settled. The first payment of the interest will be made on May 1, 2002.
- (2) (a) The rate of interest on the Rescheduled Commercial Debts applied from each original due date will be one per cent (1%) per annum above the applicable Japanese yen long-term prime lending rate (hereinafter referred to as "the prime rate").

- (両期日を含む。)を以下「金利特定期間」という。 基準日から次の基準日の前日までの間(6)(1) 毎年五月一日及び十一月一日を以下「基準日」という。基準日から次の基準日の前日までの間

- (3)(a) 金利特定期間の一について支払われる利子の額は、未決済の債務が決済されないままに経過した日数及び一日当たりの適用可能な利子率は、(2)(a)にいう利子率を三百六十五で除して算定される。前記の算定方日当たりの適用可能な利子率を乗じて算定される。一法を算式で表したものが、この書簡の附属書二に掲げられる。
- 利特定期間の各々について算定された利子の額の合計とする。 関係債務が一の金利特定期間を超えて未決済である場合には、支払われる利子の額は、関係する金
- によって支払う。 払が遅延した場合には、未払額から生ずる遅延利子を、②(3)にいう利子率に年一パーセントを加えた率払が遅延した場合には、未払額から生ずる遅延利子を、②(3)にいう利子率に年一パーセントを加えた率(4)パキスタン・イスラム共和国政府は、支払計画又は(1)に定める利子の支払計画に基づくいずれかの支
- 4 支払われる利子については、パキスタン・イスラム共和国のすべての租税及び課徴金が免除される。
- 5 パキスタン・イスラム共和国政府は、商業上の関係債務の決済に伴って生ずる銀行手数料を支払う。

(i) The dates May 1 and November 1 each year are hereinafter referred to as "the base dates". The period between a base date and the day immediately preceding the next base date, both dates inclusive, is hereinafter referred to as "the rate fixation period".

(d

- (ii) The applicable prime rate with respect to a particular rate fixation period means, whenever used in this Note, the rate applied as such by banks of Japan on the first business day in the rate fixation period.
- (iii) Each prime rate is applicable only during the corresponding rate fixation period, insofar as the debt concerned remains unsettled.
- (3) (a) The amount of interest to be paid with respect to a particular rate fixation period will be calculated by multiplying the amount of the debt unsettled by the product of the number of the days the debt has not been settled in the said rate fixation period and the applicable daily interest rate. The applicable daily interest rate is calculated by dividing the rate of interest referred to in (a) of sub-paragraph (2) above by three hundred and sixtyfive (365). The illustration in the form of numerical formula of the method of calculation mentioned above is shown in the Annex II attached to this Note.
- (b) In case where the debt concerned has remained unsettled beyond one rate fixation period, the amount of interest to be paid will be the total of the amount of interest calculated with respect to each of the rate fixation periods concerned.
- (4) In case where any payment under the Payment Scheme or the payment schedule of interest as set out in sub-paragraph (1) above is retarded, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay the late interest accruing from the overdue amount at the rate of one per cent (1%) per annum above the rate of interest referred to in (a) of sub-paragraph (2) above.
- 4. The interest paid will be exempted from all taxes and duties of the Islamic Republic of Pakistan.
- The Government of the Islamic Republic of Pakistan will pay bank charges incidental to the settlement of the commercial debts concerned.

6 意がある場合を除くほか、引き続き適用されることが確認される。 関係契約の条件のうちこの書簡において特に言及されていないものは、 関係契約の当事者間で別段の合

パキスタンとの三の債務救済措置取極

7 有するものに与えられる条件より不利でない条件を債権者に直ちに与える。 救済措置について2(4)にいう条件より有利な条件を与えた場合には、当該第三国の居住者であって債権を パキスタン・イスラム共和国政府は、いずれかの第三国の居住者であって債権を有するものに対し債務

8 通告が日本国政府によってなされた場合には、この書簡の交換の日から無効となる。 イスラム共和国政府に対し書面により通告することができる。 従って無効となると決定した場合には、日本国政府は、 下 スタン・イスラム共和国政府の代表者及び関係債権諸国政府の代表者によって署名された合意議事録(以 ・「合意議事録」という。)に定めるパキスタンの債務の再編成の条件に関する規定が合意議事録の規定に 1から7までの規定にかかわらず、関係債権諸国政府の代表者が、二千一年一月二十三日にパリでパキ この書簡の規定が無効であることをパキスタン・ この書簡に述べられた了解は、そのような

本使は、 閣下が前記の了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認されれば幸いであります。

本使は、 以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千一年十月五日にイスラマバードで

6. It is confirmed that the terms and conditions of the contracts concerned not specifically referred to in this Note will remain applicable, unless otherwise agreed upon by the parties to the contracts concerned.

五五二

7. If the Government of the Islamic Republic of Pakistan accords to creditors resident in any third country terms creditors resident in such third country. Pakistan will forthwith accord to the Creditors the terms and conditions not less favourable than those accorded to measures, the Government of the Islamic Republic of and conditions more favourable than those referred to in sub-paragraph (4) of paragraph 2 with regard to debt relief

representatives of the Government of the Islamic Republic of Pakistan and of the Governments of the creditor countries concerned in Paris on January 23, 2001 (hereinafter referred to as "the Agreed Minute") become concerning the terms of the reorganization of the Pakistani debts set out in the Agreed Minute signed by the paragraphs, the Government of Japan may notify in writing the Government of the Islamic Republic of Pakistan that the provisions of this Note are null and void, provided that shall be null and void from the date of exchange of the present Notes when such notification is made by the null and void in accordance with the provisions of the countries concerned determine that the provisions Government of Japan. Agreed Minute. The understanding contained in this Note the representatives of the Governments of the creditor Notwithstanding the provisions of the preceding

the the I should be grateful if Your Excellency would confirm foregoing understanding on behalf of the Government of Islamic Republic of Pakistan.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

パキスタン・イスラム共和国駐在

日本国特命全権大使 沼田貞昭

(Signed) Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官 ナヴィード・エヘサン閣下

His Excellency
Mr. Nawid Ahsan
Secretary
to the Government of Pakistan
Ministry of Finance
and Economic Affairs
Economic Affairs

附属書一

パキスタンとの三の債務救済措置取極

一五五四

ANNEX I

二千四年十一月一日	〇・四四パーセント
二千五年五月一日	〇・五八パーセント
二千五年十一月一日	〇・七四パーセント
二千六年五月一日	〇・九〇パーセント
二千六年十一月一日	一・〇七パーセント
二千七年五月一日	一・二五パーセント
二千七年十一月一日	一・四三パーセント
二千八年五月一日	一・六二パーセント
二千八年十一月一日	一・八二パーセント
二千九年五月一日	二・〇二パーセント
二千九年十一月一日	二・二二パーセント
二千十年五月一日	二・四三パーセント
二千十年十一月一日	二・六四パーセント
二千十一年五月一日	二・八六パーセント
二千十一年十一月一日	三・〇八パーセント
二千十二年五月一日	三・三〇パーセント
二千十二年十一月一日	三・五三パーセント
二千十三年五月一日	三・七六パーセント
二千十三年十一月一日	四・〇〇パーセント
二千十四年五月一日	四・二三パーセント
二千十四年十一月一日	四・四八パーセント
二千十五年五月一日	四・七二パーセント
二千十五年十一月一日	四・九七パーセント
二千十六年五月一日	五・二二パーセント
二千十六年十一月一日	五・四七パーセント

5.47%	5.22%	4.97%	4.72%	4.48%	4.23%	4.00%	3.76%	3.53%	3.30%	3.08%	2.86%	2.64%	2.43%	2.22%	2.02%	1.82%	1.62%	1.43%	1.25%	1.07%	0.90%	0.74%	0.58%	0.44%
on	on	on																						
November 1,	May 1,	November 1,																						
2016	2016	2015	2015	2014	2014	2013	2013	2012	2012	2011	2011	2010	2010	2009	2009	2008	2008	2007	2007	2006	2006	2005	2005	2004

六・七七パーセント	六・五一パーセント	六・二四パーセント	五・九八パーセント	五・七二パーセント
6.77%	6.51%	6.24%	5.98%	5.72%
on	on	on	on	on
May 1,	November 1,	May 1,	November 1,	May 1,
2019	2018	2018	2017	2017

二千十七年五月一日二千十七年十一月一日二千十八年五月一日二千十八年十一月一日

附属書二

繰延商業債務に対する利子の額の算定方法の算式

$$I = A \times D \times R \times \frac{1}{365}$$

I: 利子の額

A: 未決済の債務の額

D 債務が決済されないままに経過した日数

R 年間の利子率

注

(1) 年四月三十日までの間(両期日を含む。)の日数に等しい。 二千二年五月一日における最初の利子の支払に関しては、Dは、各々の当初の弁済期日から二千二

(2) 当該支払の前日までの間(両期日を含む。)の日数に等しい。 最初の支払の後に引き続き行われる利子の支払に関しては、Dは、当該支払に先立つ支払の日から

一五五六

ANNEX II

Numerical formula of the method of calculation of the amount of interest on the Rescheduled Commercial Debts

$I = A \times D \times R \times 1/365$

- The amount of the interest
- A : The amount of the debt unsettled
- The number of the days the debt has not been

D

The rate of interest (per annum)

×

(NOTE)

(1) With respect to the first payment of the interest on May 1, 2002, D is equal to the number of the days from each original due date to April 30, 2002 (both dates inclusive).

(2)

With respect to the consecutive payments of the interest after the first payment, D is equal to the number of the days from the day of the previous payment to the previous day of the payment (both dates inclusive).

(訳文)

(パキスタン側書簡)

ます。 書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有し

(日本側書簡)

を有します。 本官は、更に、閣下の書簡に述べられた了解をパキスタン・イスラム共和国政府に代わって確認する光栄

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

二千一年十月五日にイスラマバードで

パキスタン・イスラム共和国

経済省次官 ナヴィード・エヘサン

日本国特命全権大使 沼田貞昭閣下

パキスタン・イスラム共和国駐在

(Pakistani Note)

Islamabad, October 5, 2001

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of the Government of the Islamic Republic of Pakistan the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Nawid Ahsan to the Government of Pakistan Ministry of Finance and Economic Affairs Secretary

Economic Affairs Division

His Excellency
Mr. Sadaaki Numata
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Islamic Republic
of Pakistan

パキスタンとの三の債務救済措置取極

(参考)

の返済を繰り延べることについての両政府の了解を確認したものである。 これらの取極は、我が国に対するパキスタンの債務の元本及び利子のうち一定のものにつき、そ